

治療器具の装備された診療装置である。

C-〔救急診療部〕

1. 吸引装置 (C-3) : 手術中に出血した血液、滲出液、膿汁、洗浄液などの吸引に用いられる。
2. ドップラー胎児心音計 (C-11) : (A-8) と同じ目的で使用される。
3. 診察灯 (C-21) : 診療時の術野の照明に用いる。
4. 婦人科検診・手術台 (C-22) : (A-19) と同じ目的で使用される。
5. 電気メス (C-32) : 生体組織の切開、止血性切開、凝固を行う手術に使用する。
6. ネブライザーポンプ (C-44) : 各種疾患に対する人工呼吸中や、喘息、発作、気管支炎、肺気腫など呼吸器系疾患に対して肺の加湿、吸入療法を行う際に用いる。

D-〔臨床検査室〕

1. 遠心分離器 (D-4) : 細胞や特殊な有形成分を懸濁している液状試料について、その有形成分と液状成分を分離するのに用いる。
2. 分光光度計 (D-11) : 生化学的的日常検査に用いられ、血清や尿中のナトリウム、カリウムの濃度の測定を行う。
3. 双眼顕微鏡 (D-14) : 尿沈差、虫卵検査、血液の形態学的検査、細菌学、細胞学の培養を含めた検査、細胞診、病理組織学における「物体」の形を認識、分類するのに用いる。
4. 光電式コロリメーター (D-24) : 臨床検査において、生体内試料を化学的処理によって呈色させ、試料中の目的成分とある無機物質の濃度を比色定量分析するために用い、病変の診断の補助をする。
5. 乾熱滅菌器 (D-38) : 試験管、ピペット、フラスコ等のガラス、磁器、金属製品を対象に水分を含まず、熱

により変質、変形しないものの滅菌に用いられる。

E-〔放射線科〕

1. 多目的携帯用超音波診断装置 (E-3) (プリンター付) : 生体からの反射波を輝度で表すもので、生体内組織が映像化される。生体内のあらゆる断層面がえられ、かつ携行が可能で診断に有効な装置である。
2. ポータブル型X線診断装置 (E-5) : 主として病棟におけるX線撮影用に用いられるが、救急診療部、ICUなどでも利用される。
3. TVモニター付透視撮影装置 (E-6) : 放射線による消化管、胸部、骨髄腔、関節腔、骨などの透視を行い、適時速写撮影を行う診断装置である。

F-〔手術部〕

1. 電気メス (F-3) : (C-32)と同じ目的で使用される。
2. 床置き手術用无影灯 (F-23) : 外科手術における術野を確実に照射し、最適な照度、正しい色温度、無熱性を供給することにより、外科手術が円滑に行える医療機材で移動が可能である。
3. ラパロスコープ (F-37) : 腹腔内腫瘍の診断、不妊症の診断及び治療、卵管不妊手術、付属器切除術、子宮内膜症の診断と治療、腹腔内癒着解離術、腹水の鑑別診断等の判定や治療に用いられる。
4. 各種外科手術用鉗子セット (F-39~47) : 虫垂切除術、胆のう摘出術、開腹術、消化器手術、腎臓手術、甲状腺手術、気管切開術、前立腺手術、子宮摘出術に使用される各種各様の手術器械のセットである。
5. 心電モニター (F-48) : 心筋梗塞、狭心症などの症例の心電図の変化の監視や、頻脈、徐脈及び不整脈の出現

頻度とその種類や救急患者の監視をするのに用いられる。

6. 万能型手術台 (F-49) : 外科手術時に用いられる汎用手術台で油圧を使用して昇降し、手術方式により患者の手術体位が簡単にとれるものである。

G-〔麻酔科〕

1. リカバリーベッド (G-3) : 外科手術後の患者が回復室にて覚醒し術後診療を受ける際に用いられる患者ベッドである。
2. 麻酔器 (G-4) : 吸入麻酔薬を使用して全身麻酔を行うための装置。

H-〔分娩部〕

1. 吸引装置 (H-2) : (C-3) と同じ目的で使用される。
2. バジネット (H-8) : 新生児用のベッドである。
3. ドップラー胎児心音計 (H-13) : (A-8) と同じ目的で使用される。
4. 保育器 (H-18) : 低出産体重児、未熟児、あるいは種々の病的新生児が、外的生活に適応可能になるまで、適温、高酸素ならびに適当な湿度環境下に児を保育するのに用いられる。
5. 吸引分娩器 (H-34) : 微弱陣痛、分娩第2期の遷延、回旋異常及び胎児仮死などによって、急速遂娩が必要な時に用いられる。

I-〔中央材料部〕

1. 低圧持続吸引器 (I-1) : 外科手術後に患者の胸腔内や腹腔に残留している出血や腹水等を持続的に低圧で吸引するのに用いられる。
2. 酸素テント (I-5) : カテーテル、マスクなどによる酸素療法が行えない重症患者、術後患者に酸素療法を行う時に用いる。小児、老人、神経質な人など協力の得られない患者の酸素療法に用

3. 蒸留器 (I-34) : 蒸留器は院内製剤用水、調剤用水などに用いる無菌で発熱性物質不含の用水を製造する。注射剤の用水にも用いられる。
4. 高圧蒸気滅菌装置 (I-38) : 高温、高圧、水蒸気での飽和に耐える物品の滅菌に使われる。細菌検査室においては、培地の調整、使用済培地の後始末に必須の機器である。

J-〔ICU (成人用)〕

1. 低圧持続吸引器 (J-2) : (I-1)と同じ目的で使用される。
2. 救急ベッド (J-5) : 救急状態にある患者を治療するベッドで、マットレスが耐薬品性のものを使用している。
3. ICUベッド (J-6) : ICUにおける集中治療に即した機能を持つ特殊ベッドである。
4. 車椅子 (J-16) : 脊髄損傷による両下肢麻痺、筋ジストロフィーなどの進行性の神経・筋疾患、慢性関節リウマチ、下肢切断など杖や装具を使用しても歩行に達しない重度障害者、手術後の歩行困難例に、移動する手段として使用される。
5. 床置き手術用補助灯 (J-21) : 手術用無影灯の補助的役割をする2灯式の無影灯で可動式である。

K-〔ICU (小児用)〕

1. ICUベッド (K-1) : (J-6)と同じ目的で使用される。
2. ネブライザーポンプ (K-8) : (C-44)と同じ目的で使用される。
3. 保育器 (K-9) : (H-18)と同じ目的で使用される。
4. 光線治療器 (K-10) : 母体Rh感作による新生児溶血性疾患の治療の主体は交換輸血療法であるが、その他の新生児黄疸には、主として光線療法が行

われる。非常に重症のA B O不適合による新生児黄疸では交換輸血を行うこともあるが、多くは光線療法が行われている。

5. 喉頭鏡セット (K-12) : 患者の喉頭部の開口を容易に行え、先端についてはランプにより喉頭部の状態を把握できる器械である。
6. 冷蔵庫 (K-16) : 注射液、試薬類や冷所保存の必要な医療材料の保管に使われる。

L-〔内科病棟〕

1. 吸引装置 (L-3) : (C-3) と同じ目的で使用される。
2. 患者ベッド (L-6) : 一般病棟用ベッドで、ギャッチ機構 (座位用)、ハイロー機構 (高さ整調)、傾斜機構 (トレンデレンバークまたはリバーストレンデレンバーク) を持つものである。
3. 器械台車 (L-7, 8) : 診療用の鉗子類や薬品などを置き、運搬も可能なステンレス製の台車である。
4. スタンド型水銀血圧計 (L-12) : (A-11, 12) と同じ目的で使用される。
5. 診察灯 (L-16) : (C-21) と同じ目的で使用される。
6. 車椅子 (L-27) : (J-16) と同じ目的で使用される。

M-〔外科病棟〕

1. 牽引装置 (M-1) : 頸椎症候群、椎間板ヘルニア、腰痛症などに用い、患者ベッドにセッティングできる装置である。
2. 吸引装置 (M-5) : (C-3) と同じ目的で使用される。
3. アンビュー蘇生器セット (M-6) : 救急蘇生の際に用いる。
4. カルテ車 (M-10) : 患者のカルテを整理しておく台車で、可動式のものである。
5. 赤外線灯 (M-19) : 温熱治療を目的とし、鎮痛、血行促進をする。従って腰痛、捻挫、筋痛、関節痛、神

経炎、発汗などに利用される。

N－〔産婦人科〕

1. 低圧持続吸引器 (N－2) : (I－1)と同じ目的で使用される。
2. クスコ式腔鏡 (N－10～12) : 婦人科の検診において、腔部の拡大検診に使用され、サイズは大、中、小の3種がある。
3. 婦人科検診台 (N－17) : (A－19)と同じ目的で使用される。
4. ネブライザーポンプ (N－23) : (C－44)と同じ目的で使用される。

O－〔小児科〕

1. 卓上型吸引器 (O－3) : 吸引器の一種で卓上型であり、吸引能力と吸引量は一般の吸引装置より小さい。
2. インファントケアシステム (O－10) : 一般の保育器が閉鎖式のケアを行うのに対して、開放式のケアを行う装置である。新生児の加温を目的としているので、出産後の新生児の処置や観察、低体温時の加温、新生児治療など、あまり長時間にわたらない場合に利用される。
3. 酸素テント (O－11) : (I－5)と同じ目的で使用される。
4. 保育器 (O－13) : (H－18)と同じ目的で使用される。
5. 光線治療器 (O－14) : (K－10)と同じ目的で使用される。
6. 哺乳瓶消毒器 (O－30) : 新生児用の哺乳瓶を煮沸消毒する装置である。

(2) 1 専門病院救急診療部

P－〔麻酔科〕

1. 麻酔器 (P－1) : (G－4)と同じ目的で使用される。

Q－〔放射線科〕

1. TVモニター付透視撮影装置 (Q－1) : (E－6)と同じ目的で使用されるが、直接操作方式で、透視撮影室内で患者のそば

- に立ち、操作するものである。
2. TVモニター付遠隔操作方式(Q-2) : (E-6)と同じ目的で使用されるが、遠隔操作方式で透視室内の隣の放射線防護された操作室で、鉛のガラスを通して、被検者を観察しながら、インターフォンによる音声で指示し、撮影するものである。
- 放射線診断装置
3. ポータブル型X線診断装置(Q-3) : (E-5)と同じ目的で使用される。

R-〔外科〕

1. 眼科用レーザー治療器(R-1) : 薬物療法に決め手を欠く糖尿病性網膜症、網膜静脈血栓症、未熟児網膜症をはじめ、裂孔原性網膜剝離、中心性網脈絡膜炎などの眼底疾患、さらには緑内障に対する虹彩切開術や水晶体前後のうの切開、角膜切開等、非観血的手術に重要な位置を占める治療装置である。
2. 顕微鏡外科用手術顕微鏡(R-2) : 肉眼視下では不可能な、微細手術を手術顕微鏡を用いた観察下において精密に行うものである。
3. 万能型手術台(R-3) : (F-49)と同じ目的で使用される。
4. 電気メス(R-6) : (C-32)と同じ目的で使用される。
5. 除細動器(R-8) : 心停止の中でも最も頻度の高い、心室細動に対して、直流電流を経皮的に流して、心臓本来のリズムを回復させる装置である。また心房細動、心房粗動等の不整脈に対して、心室細動に対するよりも少ない電流をリズムに同期して通電し、正常リズムを取戻させることにも使用される。
6. 内視鏡検査システム(R-16) : 本計画におけるシステムは、ロザレス専門病院が教育病院であることを踏まえて、胃用ファイバースコープと12指腸用ファイバ

ースコープ及び直腸用ファイバースコープを主体にシステムを組み、検査中の胃や12指腸及び直腸の内腔をモニターで写し出すと同時に、医学教育の向上をねらう装置である。

3-3-3 維持管理計画

前述(2-6)のように医療器材の維持管理は、各医療施設と厚生省執行本部メンテナンス課が運用するメンテナンスセンターを中心に行われている。本計画において整備される医療器材についても例外ではないが、現在の維持管理体制の問題点を改善し、以下の通り効果的かつ効率的な維持管理体制を構築すべきである。

(1) スペーパーーツおよび消耗品の供給体制の確立

医療器材の維持管理に必要なスペーパーーツおよび消耗品はメンテナンスセンターが一括購入している。機材納入業者は保証期間終了後、最低5年間は有償で供給することとし、交換頻度の高いスペーパーーツ、消耗品のリストや価格については、あらかじめ見積書を厚生省とメンテナンスセンターに提出するものとする。メンテナンスセンターは年間のスペーパーーツ、消耗品の購入費用を試算し、予算措置を講じておく。

(2) 維持管理要員の教育環境整備

供与機材の適正な維持管理が「エ」国側で完全に遂行できるよう、機材納入業者及び「エ」国側関係者の双方において維持管理要員養成のため、以下のごとく最小限の教育体制と環境整備を行う必要がある。

①医療器材の据付け時より、「エ」国側の技術者が機材の施工現場に臨み、機材の据付け方法や作業内容を確認、体得できるようにする。

②機材納入業者の技術者は、「エ」国側の医療スタッフや技術者に日常点検、定期点検など、維持管理のための基礎的知識、技術習得のための研修の機会を設けると共に、「エ」国側技術者も鋭意習得し、維持管理技術力の高揚に努める。

③維持管理要員の養成に当たっては、故障発生頻度の高い機材ごとに対処方法等の技術習得までできることが望ましく、適正な手段による教育実習の機会を設けるようにする。

④医療器材の操作および維持管理に必要なオペレーション・マニュアル、メンテナンスマニュアル等の技術資料は、機材納入業者の責任において準備し提供する。

(3) 維持管理体制の基盤と連携強化

前述2-6の(1)に示す①②および③の機能と業務内容を明確にすると共に、各施設間の

関わりと機能分化を基盤とした連携体制を確立強化し、メンテナンスセンターを中核とした地域分散型の維持管理システムを構築する。

- ①各施設単位における維持管理業務の内容と責任範囲を明確にする。
- ②メンテナンスセンターを中核とした一連の管理体制の流れを取決め、運営に必要とされる環境の整備を行う。
- ③メンテナンスセンターと、各地域拠点ならびに各医療施設、そこに従事する維持管理要員との縦横組織間のコミュニケーションを密にする。
- ④メンテナンスセンターが中心となり、維持管理業務の質的向上を目的とした研修・勉強会等を企画し、相互参画し啓蒙を図り、実務に反映できるよう、総合的なレベルアップを実現する。

(4) 維持管理における基本事項の相互認識

医療機材を管理する上で考えなければならないことは、既に与えられた（購入・供与）された機材を単に維持管理するということではなく、機材の受入れから、運用、保守、破棄までの全サイクルにわたって関与する、つまり系統的管理であることが重要である。

①適正機材の導入・配備

医療施設内で使用する医療機材については、まず、適切な機種を選定が大きな意味を持つ。もし、当該医療施設にとって適切な機材を選定できなければ、使用面と維持管理面の面において後々まで苦勞することとなる。そういう意味で適正機材の選定が系統的管理の第一歩であると同時に最重要事項ともいえる。

具体的なポイントを次に示す。

a. 操作が簡単であること

操作の簡素化と多機能性は一見相矛盾することのように感ずるが、設計の工夫によって両立されているものも多数ある。

特に、主な操作者が専門の技術者でない場合は、充分考慮すべきである。

b. 信頼性があること。

医療機材の信頼性は、医療の安全性に直結するものであり、極めて重要である。長年にわたって実際に臨床使用してみて故障が少なく、安全性も高いという過去の実績を持った機材を選ぶことが一つの手段といえよう。

c. 機種を統一する

維持管理の面においても機種の種類を広くすることは、その運用を煩雑にし、より困難にする要因ともなる。

同機種を揃えることは、備品類およびスペアパーツが同じであり、特に中央管理するような場合は、維持管理の面で好都合である。

d. 使用環境を考える

医療機材がどのような環境で使用されるかを考慮することが重要である。最近の医療機材は全般的に、高度精密化、コンピュータ化され、周囲のちょっとした環境変化にも影響され易いものも少なくない。

機材そのものに問題がなくても使用環境が不適切なために、トラブルを生ずることがある。これには設置場所、使用現場の温度や湿度環境、また特殊機材の場合にあっては、雑音障害の発生等についても考慮する必要がある。

(5) 医療機材の履歴簿の作成

現状メンテナンスセンターにおいては、医療機材本体に管理番号（I.D 番号）を付与し、併せて当該機材の履歴簿を作成し管理していることは、現場踏査の際に各医療施設を通して確認できた。

このような管理体制は極めて重要であり、管理上の基本ともいえる。

これらの運用形態については絶対的なものはないが、いずれにしても励行・継続することが基本である。

(6) 点検と管理

医療機材の本格的な使用が開始されると、当該機材が十分に機能し安全に使用されるかどうかを、日常的もしくは定期的に点検し、異常が発見された場合は適切な処理を行うことが必要となる。

医療機材の点検は、以下のように大きく3つに分けられる。

① 始業点検と終業点検

始業点検は、医療機材の使用開始直前に行う点検で、簡単な目視点検と動作チェックが中心である。

終業点検は、医療機材の使用後に次の使用に備えて、備品類の整備 および機材の清掃

を行うものである。

これらの点検については、特殊な医療機材を除いては殆ど操作者で出来るものであるから、メンテナンスセンターの技術者の指導の下に各医療施設内の現場の担当者が励行できる環境を確立すべきである。

②使用中の点検とトラブル処理

医療機材が正常に動作しているかどうかを使用中に定期的に点検すると同時に、トラブル発生時に適切に対処することは、実際の現場では最も重要なことである。

そのトラブルの内容は、経験的（統計的）に次の3つに分類できる。

- a. 取扱い上のミス
- b. 付属品などが原因となる簡単な故障。
- c. 機材内部の故障

これらのトラブルに際して重要なことは、トラブルに対する適切な診断である。これができれば、実際のトラブルの大半を占める a. と b. に関するものは即座に解決することができる。

また、機材内部の故障に関しても適切な診断内容を得られれば、比較的難度の高い故障であっても、メンテナンスマニュアルを参照して修理することや、メーカーなどの専門技術者に聴いて対応することも可能となる。

医療機材の維持管理においては、それに従事する関係者が基礎的知識はもちろん、各種機材の専門的知識を習得し、トラブル発生時に適切な診断・対処ができるようになるまで、教育・修練し、ある程度のレベルを堅持できることが与条件である。

このような環境が整備されれば、修理のために業者に外注する頻度も減少し、結果として医療機材のダウンタイムを大幅に減少させることができる。

③定期点検

医療機材は、特に異常がなくても定期的な点検が必要なものが数多くある。機材の故障が患者の危険に直結する機材や長年使用して老朽化した機材を優先して定期点検の頻度を決めることになる。

供与機材のメンテナンスマニュアルの熟読、および専門技術者の指導に従って、機材ごとの定期点検スケジュールを策定し、運用ができるようにする。

(7) 教育・指導・トレーニング

医療機材のトラブルで最も多いといわれる操作ミスを減らし、医療機材の安全を確保するためには、当該機材の操作等に関する教育が必要である。

医療機材に関する教育のポイントとして以下のようなことが挙げられる。

- ①新規に導入・配備した機材については、必ず関係者全員に教育する。
- ②新人教育を行う。
- ③使用頻度の少ない機材の場合は、その都度説明を繰り返す。
- ④説明は、有識者（メンテナンスセンター内の専門技術者）が行う。

3-3-4 運営予算

(1) 本計画実施のための予算措置

計画機材の大半が老朽化及び故障した医療機材の更新であり、計画の実施に伴う大きな人員の増加は必要としない。国民に対する保健医療サービスの拡充のため、国の限られた予算の中で、年々徐々に医療従事者を増やす努力はしているが、本計画の実施に当たっては厚生省は特に各対象医療施設の人員の増強は考えていない。

医療機材の維持管理費（スペアパーツ、消耗品の購入に係る費用、定期点検費用等）についても、厚生省は年々その予算枠を拡大する努力をしている。本計画における殆どの医療機材が更新を目的として調達されること、日常診療に必需な基本的医療機材であることから、運営予算に与える影響は少ないと考える。

(2) 維持管理の試算

①スペアパーツ、消耗品の調達に係る費用

本計画については、要請医療機材の大半が現有機材の更新を目的として調達される。よって本計画のために新たに予算措置を必要とするスペアパーツ、消耗品調達費用は、新規に調達される医療機材のスペアパーツ、消耗品費用を試算することにより得られる。新規調達機材の中でスペアパーツ、消耗品を必要とする医療機材及び年間の購入費用の明細は〔表3-3〕として資料編 6. に掲げる。ここで消耗品とは多目的携帯用超音波診断装置のプリンターペーパー、コンタクトゲルや一要素心電計の記録紙、麻酔器の医療ガス、ソーダライムなどであり、1日あたり約8時間の稼働を想定した1年間の消耗品の消費量を試算した。

対象医療施設の年間維持管理費用は概ね次のとおりである。

| | | |
|-------------------------|-----------|----------------|
| サンフランシスコ・ゴテラ保健センター | φ 248,330 | (約 3,724,000円) |
| サンタ・テレサ病院 | φ 221,237 | (約 3,180,000円) |
| ドクター・ルイス・エドゥモンド・ヴァスケス病院 | φ 175,803 | (約 2,637,000円) |
| サン・ペドゥロ病院 | φ 214,343 | (約 3,215,000円) |
| フランシスコ・メネンデス病院 | φ 264,033 | (約 3,960,000円) |
| ロザレス病院・救急診療部 | φ 509,677 | (約 7,645,000円) |

②定期点検整備に係る費用

本計画の要請医療機材の中で、日常点検に加えて技術者による定期点検を必要とする難易度の高い医療機材が含まれている。これらの定期点検は基本的に各対象医療施設とメンテナンスセンターの技術者が実施することになるが、製造業者の専任技術者の点検が必要なケースがある。これらの難易度の高い医療機材（特に放射線診断装置類）について、日本より点検におもむいた場合の試算を資料編6〔表 3-3〕に示した。

主要機材の超音波装置、X線診断装置、透視撮影装置、心電モニター、麻酔装置、保育器類の6医療施設の維持管理に必要な経費の合計は、年間約24.5百万円となる。

第4章 基本設計

第4章 基本設計

4-1 基本設計の方針

4-1-1 機材選定方針

本計画により調達される機材の選定方針として、以下に掲げる基準を考慮し、機材の選定を行った。

- (1) 診療上の必要性、有効性があるものを選定する。
 - ・その機材が診療上必要であり、その機材を使用して診療成果を上げられること。
 - ・診療実績上、使用頻度が高いこと。
 - ・その機材を使用する診療科が組織上確立しているか、または将来計画が確定していること。
- (2) 現有機材の更新の必要性があるものを選定する。
 - ・本計画は老朽化または修理不能になって、各対象医療施設ではなお継続使用をしているが更新をしなければならない機材の整備が主である。よって要請された医療機材は左記の状況にある現有機材が存在すること。
 - ・またその機材の数量は、その診療科の診療規模に即していること。
- (3) 医療スタッフの取扱い技術能力に見合うものを選定する。
 - ・現有機材の仕様と同等、もしくは多少上級のもので、操作技術の習得が容易なもの。
- (4) 維持管理が容易なものを選定する。
 - ・各対象医療施設またはメンテナンスセンターで修理、点検が可能なものを中心とし、維持管理面で技術的負担の少ないものとする。
 - ・機材のスベアパーツ、消耗品などの調達が「エ」国において困難でなく、しかも維持管理における運営予算措置を考慮して、負担が大きくなるものとする。
- (5) 設置条件が確保されるものを選定する。
 - ・機材の設置場所が確保されていること。
 - ・設置に必要な電気、給排水設備等が備わっていること。
- (6) 他国援助との重複がないものを選定する。
 - ・他国援助等による供与、あるいは調達予定のないもの。

(7) 「エ」国での調達が困難なものを選定する。

- ・「エ」国内にて容易に調達できないもの。

4-1-2 自然条件に対する方針

国一面が緑につつまれた地理上では熱帯地域に属するものの、気温は高度によって多少差がある。太平洋岸の低地帯は月平均気温が25～29℃である。首都サン・サルヴァドル（海拔698 m）では最寒月（11月）22.1℃、最暖月（4月）24.2℃と他国に比し安定した気温を維持し、湿度の少ない過ごしやすい地域であるため機材の設計において自然条件に対する心配はないものとする。

4-1-3 施設条件に対する方針

計画地の電力事情は110V、60Hzであるが電圧変動の幅が大きく、定格単相110Vに対して昼間で115～120V、夜間で120～130Vと10～15%の上昇を常時示している。この間に1日5回前後の瞬間的な電圧変動、月に10～30回停電が発生しているため、特に精密機材には電圧変動や停電による機材の破損をさけるため自動電圧安定器（AVR）や無停電源装置を装備する。

4-1-4 現地製造業者、現地資機材の活用についての方針

機材の維持管理体制および技術上の支援体制を構築するうえで、調達機材の代理店が「エ」国或いは近隣のメキシコ国等にあることと、それら代理店がスペアパーツ、消耗品の供給能力及び技術能力も満足すべき状態であることが強く望まれる。

4-1-5 実施機関の維持・管理能力に対する対応方針

機材の据付け工事中に無償資金協力の枠内で、対象医療施設の医療従事者に十分な時間をとって、西語のよくわかる日本人技術者による機材の操作・調整・保守方法、機材の簡単な故障の発見・修理方法、機材の取扱い説明書の活用・保管方法、スペアパーツ・消耗品の管理保管

方法等の指導を実施することとする。

4-1-6 機材の範囲、レベルに対する対応方針

機材の範囲、レベルに対する方針は「エ」国の医療事情を総合的に検討し、4-4-1の機材選定方針に基づいて行われるが、そのほかにも次のような点にも留意すべきと考える。

- ①当面の維持管理費軽減のため、機材の引渡しから約2年間を想定したスペアパーツ、6か月間を想定した消耗品を機材構成品として基本設計の対象とすることとする。
- ②機材の構成、仕様及び水準の決定にあたっては調達機材が適性かつ有効に使われるため、対象医療施設の医療従事者の技術レベルを把握し、「エ」国の医療技術水準の範囲内の機材仕様とする。すなわち、既存の医療施設でよく使いこなされている機種を主に選定するよう努力し、「エ」国側維持管理における技術的負担を出来るだけ軽減することを考慮する。
- ③機材の設置後、環境汚染等の問題が生じない安全性の高い機材である、かつ既に評価が定まった、国際的にも通用する良質な機材とする。
- ④本計画の実施に当って機材の操作方法指導書（西文オペレーションマニュアル）と保守管理方法指導書（西文メンテナンスマニュアル）の整備を行うとともに、「エ」国側にこれらに対する管理体制を確立する。また本計画実施後も補修部品及び消耗品については「エ」国側が容易に調達できるように代理店、担当者、製造業者を明示し、連絡経路の確保を可能とする。

4-1-7 工期に対する方針

機材整備の対象となっている各医療施設は全てが既存の施設であり、現在日常の診療が行われている。それらの医療施設に本計画機材が供給されるに際し、「エ」国側で特別に多額の子算を新たに確保して施設の改修工事を行うことはなく、本計画が実施された際に「エ」国側関係者とともに日本側負担工事と「エ」国側負担工事の円滑なる監理をすれば、本計画の工期に対する問題はない。

工期は業者契約締結後7.0ヵ月間であると見込まれているが、具体的な実施工程については後掲（4-4-4）の工程表に示すとおりである。

4-2 基本設計条件

機材構成の基本設計条件として、機材の使用目的、使用条件、使用環境等の基本事項を考慮したうえ、次の条件に合致させることとする。

- ①本計画の内容を検討した結果、大部分の医療機材は日本より調達可能であるため、第3国製品の採用は特に考慮しない。
- ②スペアパーツ、消耗品は少なくとも調達後、7年間は補給可能なものとする。
- ③「エ」国側の医療従事者に対して主要医療機材のメーカー、または機材納入業者による、必要な技術指導（操作実習、或いは講習）が適切にできる機材とする。

4-3 基本計画

4-3-1 機材計画

本計画の計画機材の大半は現在使用している機材の交換、更新であることから、フェーズI計画にて納入された機材を考慮したうえで、第3章 3-2-4「要請機材の内容検討」に基づき、機材の選定及び数量の設定を行う。対象医療施設の計画機材及び数量は〔表4-1〕機材配備計画一覧表に示す。また各診療科の主要機材の主仕様を次に示す。

A. 外来診療部（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-------------------------------|---|---|
| ①電気凝固器 (A-1) | ・構成：フットスイッチ付 凝固針付 ・凝固出力：最大180ワット | ・老朽化した機材の更新となる。 |
| ②体 重 計 (A-2, 3) | ・秤量：250Kg | ・老朽化した機材の更新となる。 |
| ③ドップラー胎児 心音計 (A-8) | ・AC100V, 10VA, 充電式 2.5MHz, 10mm/cm ² 以下 ・可聴出力：0.5W | ・胎児の心機能の評価の指標として 必要性が高い。 |
| ④スタンド型水銀 血圧計 (A-11, 12) | ・床置型 ・水銀式：0～300mmHg | ・破損した機材の更新と基本的な診 断に必要である。 |
| ⑤婦人科検診台 (A-19) | ・傾斜：背板 -10'～34' 腰板 -5'～15' | ・老朽化した機材の更新となる。 |
| ⑥1要素心電計 (A-27) | ・AC/DC両用 | ・不整脈、電解質失調、冠動脈疾患 などの補助診断として必要性が高 い。 |

B. 歯 科（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|--------------------|---|--------------------------------|
| ①超音波歯石除去器 (B-1) | ・共振周波数：27±2KHz ・振動方式：セラミック振動子 ・振 幅：40μ～100μ | ・口腔衛生を確保する上で基本的な 機材で必要性が高い。 |
| ②卓上蒸気滅菌器 (B-3) | ・乾燥付き卓上型 ・熱源：電気 ・内法：φ230 x D360mm | ・老朽化した機材の更新となる。 |

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-------------------|--|---|
| ③歯科検診治療台 (B-7) | <ul style="list-style-type: none"> ・油圧モーター：200W コンデンサー起動型 ・シート高さ：最高位 660 ± 10mm 最低位 450 ± 10mm ・バック角度： 起立 66 ~ 68度 傾斜 0 ~ 2度 ・テーブル高さ：最高位 735 ± 10mm 最低位 585 ± 10mm | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した機材の更新となる。 ・歯科の総合診療を適確に行う上で必要不可欠の機材である。 |

C. 救急診療部（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------------|---|---|
| ①吸引装置 (C-3) | <ul style="list-style-type: none"> ・モーター：200W ・吸引圧：700mmHg ・排気量：40l/min ・吸引瓶：3l x 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・手術中に出る血液、膿汁等の吸引に必要で、使用頻度が高い。また老朽化した機材の更新である。 |
| ②ドップラー胎児心音計 (C-11) | <ul style="list-style-type: none"> ・AC100V, 10VA, 充電式 ・2.5MHz, 10mm/cm以下 ・可聴出力：0.5W | <ul style="list-style-type: none"> ・胎児の心機能の評価の指標として必要性が高い。 |
| ③診察灯 (C-21) | <ul style="list-style-type: none"> ・灯数：1灯 ・キャスター付スタンド型 | <ul style="list-style-type: none"> ・診療時の術野の照明に基本的に必要である。 |
| ④婦人科検診台 (C-22) | <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜：背板 -10' ~ 34' 腰板 -5' ~ 15' | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した機材の更新である。 |
| ⑤電気メス (C-32) | <ul style="list-style-type: none"> ・高周波出力：切開 250W 凝固 120W 混合 200W | <ul style="list-style-type: none"> ・一般外科用に用いられ、しかも使用頻度が高い。 |
| ⑥ネプライザーポンプ (C-44) | <ul style="list-style-type: none"> ・30W モーター | <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器系統の患者が多数いるため治療上、必要性が極めて高い。 |

D. 臨床検査室（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------|---|---|
| ①遠心分離器 (D-4) | <ul style="list-style-type: none"> ・4000~5000回転/分 ・多本架型 ・最大遠心力：2000g | <ul style="list-style-type: none"> ・臨床検査手技の基本として不可欠の機材であり、老朽化した機材の更新である。 |

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------------------|---|---|
| ②分光光度計 (D-11) | <ul style="list-style-type: none"> ・波長範囲：430~660nm ・測定レンジ：0~100T 0~2.0A ・光 源：タンガステンランプ | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した機材の更新である。 |
| ③双眼顕微鏡 (D-14) | <ul style="list-style-type: none"> ・12V, 20W ハロゲンランプ ・視野数：20 φ ・総合倍率：40X ~ 1000X | <ul style="list-style-type: none"> ・臨床検査手技の基本として不可欠の機材であり、老朽化した機材の更新である。 |
| ④光電式コロリ メーター (D-24) | <ul style="list-style-type: none"> ・スケール： 透過率：To~100% 吸光度：2.0~10LogT | <ul style="list-style-type: none"> ・検査の精度アップと効率化を促進するために必要で、使用頻度が高い。 |
| ⑤乾熱滅菌器 (D-38) | <ul style="list-style-type: none"> ・電気用自動式 ・容量：約300 ℓ | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した機材の更新である。 |

E. 放射線科（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------------------|--|---|
| ①多目的携帯用超音波 診断装置 (E-3) | <ul style="list-style-type: none"> ・走査方式：セクタ、リニア ・表示モード：B、Mモード ・ビデオプリンター付 | <ul style="list-style-type: none"> ・母子診療や内科領域の適確な画像診断に有効で、「エ」国の医療レベル向上につながる。 |
| ②ポータブル型X線 診断装置 (E-5) | <ul style="list-style-type: none"> ・回診用蓄電器放電式 ・最大出力：125KV ・X線管球電流：400mA | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した機材の更新である。 |
| ③TVモニター付透視 撮影装置 (E-6) | <ul style="list-style-type: none"> ・直接操作方式 ・最大出力：150KV ・X線管球電流：500mA ・テレビモニター付 | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化して診断能力が落ちた機材の更新で使用頻度も高く、医療の拡充に不可欠である。 |

F. 手 術 部（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------------|---|---|
| ①電気メス (F-3) | <ul style="list-style-type: none"> ・高周波出力：切開 250W 凝固 120W 混合 200W | <ul style="list-style-type: none"> ・一般外科手術に不可欠な機材で、かつ使用頻度が高い。 |
| ②床置き式手術用无影灯 (F-23) | <ul style="list-style-type: none"> ・灯数：5灯 ・非常用バッテリーBOX 出力100V ・伸縮アーム式 | <ul style="list-style-type: none"> ・より安全な手術を確保するために必要不可欠である。 |
| ③ラパロスコープ (F-37) | <ul style="list-style-type: none"> ・自動気腹装置 ・腹腔鏡検査付属セット ・腹腔鏡：視野方向 45' ~ 60' | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化で精度の落ちた機材の更新で「エ」国では大変よく使用されている。 |

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| ④各種外科手術鉗子 セット (F-39~47) | ・ステンレス鋼製 | ・外科手術の道具で基本的に必要である。 |
| ⑤心電モニター (F-48) | ・手術用、心電図、血圧、呼吸、体温、不整脈解析付、テレメータ式 | ・術中の患者の生命維持や監視に設置の必要性が極めて高い。 |
| ⑥万能型手術台 (F-49) | ・昇降範囲 750 ~ 1000mm ・頭部集中操作方式 | ・老朽化した機材の更新で、外科手術に基本的に必要である。 |

G. 麻 酔 科 (1保健センター、4拠点病院)

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|--------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| ①リカバリーベッド (G-3) | ・レザー張りマットレス付 ・ギャッチ式3クランク | ・術後の患者のケアに必要性が高い。 |
| ②麻酔器 (G-4) | ・テーブル型 ・気化器：フローセン用 ベントレン用 | ・老朽化した機材の更新で、外科手術時に必要不可欠の機材である。 |

H. 分 娩 部 (1保健センター、4拠点病院)

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------------------|--|---|
| ①吸引装置 (H-2) | ・モーター：200W ・吸引圧：700mmHg ・排気量：40ℓ/min ・吸引瓶：30ℓ×2 | ・分娩や手術中に出る血液や体液の吸引に必要で、老朽化した機材の更新である。 |
| ②バジネット (H-8) | ・台：鋼製、焼付塗装 ・籠：アクリル製 ・マットス：通気製バムシート | ・新生児のケアに必要である。 |
| ③ドップラー胎児 心音計 (H-13) | ・AC100V, 10VA, 充電式 2.5MHz, 10mm/cm以下 ・可聴出力：0.5W | ・胎児の心機能の評価の指標として必要性が高い。 |
| ④保育器 (H-18) | ・サーボコントロール方式 ・電子比例制御方式 | ・未熟児の生命を適確に保護し、人命尊重の上で必要不可欠である。 |
| ⑤吸引分娩器 (H-34) | ・吸引圧：0~750mmHg ・15ℓ/mm 排気量 ・1ℓ、2ℓ瓶各1 | ・帝王切開術の多い「エ」国において、より安全な分娩を推め、母子医療の向上を促進するのに必要である。 |

I. 中央材料部（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ①低圧持続吸引器 (I-1) | ・吸引圧：0～250mmHg ・床置き式 | ・老朽、破損した機材の更新である。 |
| ②酸素テント (I-5) | ・W440 x D450 x H440mm ・フード：アクリル製 | ・重症患者、術後患者の酸素療法に必要で、有効利用される。 |
| ③蒸留器 (I-34) | ・製造能力：3～20ℓ/H ・バーンステッドタイプ | ・院内調剤水の確保に基本的に必要である。 |
| ④高圧蒸気滅菌装置 (I-38) | ・ボイラー内蔵 ・乾燥付、キャビネット型 ・熱源：電気 | ・機材の滅菌や院内感染の防止に必要で、使用頻度が高く、有効利用される。 |

J. ICU（成人用）（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------------|--|-----------------------------------|
| ①低圧持続吸引器 (J-2) | ・吸引圧：0～250mmHg ・床置き式 | ・老朽、破損した機材の更新である。 |
| ②救急ベッド (J-5) | ・ギャッチ式 2クランク方式 レザーマットレス付 | ・患者の治療上、基本的に必要である。 |
| ③ICUベッド (J-6) | ・ギャッチ式 3クランク方式 レザーマットレス付 ハイロー機構、柵付 | ・重症患者や術後患者の集中治療にその機能を持つベッドが必要となる。 |
| ④車椅子 (J-16) | ・W600 x D1020 x H790mm ・自重：18KG | ・老朽化した機材の更新である。 |
| ⑤床置き式手術用補助灯 (J-21) | ・灯数：2灯 ・キャスタースタンド式 | ・老朽化、故障した機材の更新である。 |

K. ICU（小児用）（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| ①ICUベッド (K-1) | ・小児用ギャッチ式 2クランク方式 ・柵、レザーマットレス付 | ・重症患者や術後患者の集中治療に必要である。 |
| ②ネブライザーポンプ (K-8) | ・30W モニター | ・呼吸器系統の患者が多数いるため治療上必要性が高い。 |
| ③保育器 (K-9) | ・サーボコントロール方式 ・電子比例制御方式 | ・未熟児の生命を適確に保護し、人命尊重の上で必要不可欠である。 |

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-------------------|----------------------------|------------------------------|
| ④光線治療器 (K-10) | ・FL20BW×5本 ・キャストスタンド式 | ・新生児の黄疸症の治療に有効で、 使用頻度が高い。 |
| ⑤喉頭鏡セット (K-12) | ・マッキントッシュ氏式 ・ブレード4種 | ・老朽化して故障した機材の更新で ある。 |
| ⑥冷蔵庫 (K-16) | ・2ドアタイプ ・冷凍室付 350～380 ℓ | ・老朽化して故障した機材の更新で ある。 |

L. 内科病棟（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------------------|--|--|
| ①吸引装置 (L-3) | ・モーター：200W ・吸引圧：700mmHg ・排気量：40ℓ/min ・吸引瓶：30ℓ×2 | ・病棟診療における出血、滲出液、 膿汁などの強制吸引に必要で、老 朽化した機材の更新である。 |
| ②患者ベッド (L-6) | ・ギャッチ式2クランク方式 レザーマットレス、柵付 | ・老朽化した機材の更新である。 |
| ③器械台車 (L-7, 8) | ・ステンレス製3段式 引出し付 | ・病棟回診に必要で、有効利用され る。 |
| ④スタンド型水銀 血圧計 (L-12) | ・床置型 ・水銀式：0～300mmHg | ・破損した機材の更新と基本的な診 断に必要である。 |
| ⑤診察灯 (L-16) | ・灯数：1灯 ・キャスト付スタンド型 | ・病棟診療の際、術野の照明に必要 で、老朽化した機材の更新で ある。 |
| ⑥車椅子 (L-27) | ・W600×D1020×790mm ・自重 18Kg | ・老朽化して機能を失った機材の更 新である。 |

M. 外科病棟（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------------------|--|--|
| ①牽引装置 (M-1) | ・ステンレス製 ・患者ベッド装着式 | ・整形外科手術後の患者の治療に有 効である。 |
| ②吸引装置 (M-5) | ・モーター：200W ・吸引圧：700mmHg ・排気量：40ℓ/min ・吸引瓶：30ℓ×2 | ・術後の病棟診療における出血、膿 汁などの強制吸引に必要で、使用 頻度が高く有効利用される。 |
| ③アンビュー蘇生器 セット (M-6) | ・バッグ型、ケース入 ・マスク3種、 エアウェイ付 | ・救急蘇生に必要で、基本的に整備 の必要のある機材である。 |

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------|-------------------------------|------------------------|
| ④カルテ車 (M-10) | ・60冊収納用 | ・患者の病歴管理に有効で基本的に必要である。 |
| ⑤赤外線灯 (M-19) | ・AC110V, 600W ・出力調節付、スタンド型 | ・老朽化した機材の更新である。 |

N. 産婦人科（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| ①低圧持続吸引器 (N-2) | ・吸引圧：0~250mmHg ・床置き式 | ・分娩術後の腹腔に残留する出血液等の低圧吸引に必要である。 |
| ②クスコー式腔鏡 (N-10~12) | ・ステンレス製、ストップ付 ・大、中、小3種 | ・産婦人科検診の基本機材で、老朽化した機材の更新である。 |
| ③婦人科検診台 (N-17) | ・傾斜：背板 -10'~34' 腰板 -5'~15' | ・病棟における検診に必要で老朽化した機材の更新である。 |
| ④ネブライザーポンプ (N-23) | ・30Wモニター ・乾燥付、キャビネット型 | ・呼吸器系統の患者の治療に効果があり、有効利用される。 |

O. 小 児 科（1保健センター、4拠点病院）

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|-----------------------------|--|-------------------------------------|
| ①卓上吸引器 (O-3) | ・AC110V, 0.6A ・吸引圧：500mmHg | ・老朽化した機材の更新である。 |
| ②インファント ケアシステム (O-10) | ・サーボ、マニュアル兼用 ・温度警報付 ・20W蛍光管6本付 | ・新生児の処置や観察に便利で、かつ有効利用される。 |
| ③酸素テント (O-11) | ・メタクリル樹脂製 3mm厚 ・温度計付 | ・重症小児患者の酸素療法に効果があり、有効利用される。 |
| ④保育器 (O-13) | ・サーボコントロール方式 ・電子比例制御方式 | ・未熟児の生命を適確に保護する上で必要で、老朽化した機材の更新である。 |
| ⑤光線治療器 (O-14) | ・FL20BW x 5本 ・キャスタースタンド式 | ・新生児の黄疸症の治療に有効で、使用頻度が高い。 |
| ⑥哺乳瓶消毒器 (O-30) | ・110V, 1500VA ・200ml x 20本/or 100ml x 30本 ステンレス製 | ・老朽化した機材の更新で、有効利用される。 |

P. 麻 酔 科 (ロザレス専門病院救急診療部)

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------|---|---|
| ①麻酔器 (P-1) | <ul style="list-style-type: none"> ・テーブル型 ・気化器：フローセン用 ベントレン用 ・O₂ガスメーター、レスピレーター付 | <ul style="list-style-type: none"> ・故障した機材の更新であり、救急患者の外科手術に不可欠な機材で有効利用される。 |

Q. 放射線科 (ロザレス専門病院救急診療部)

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|--|--|--|
| ①TVモニター付透視 撮影装置 (Q-1) | <ul style="list-style-type: none"> ・直接操作方式 ・最大出力：150KV ・X線管球電流：500mA ・テレビモニター付 | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化、故障した機材の更新であり、有効利用される。 |
| ②TVモニター付遠隔 操作方式放射線診断 装置 (Q-2) | <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔操作方式 ・最大出力：150KV ・X線管球電流：500mA ・テレビモニター付 | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化、故障した機材の更新であり、有効利用される。 |
| ③ポータブル型X線 診断装置 (Q-3) | <ul style="list-style-type: none"> ・回診用蓄電器放電式 ・最大出力：125KV ・X線管球電流：400mA | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化、故障した機材の更新であり、有効利用される。 |

R. 外 科 (ロザレス専門病院救急診療部)

| 機 材 名 | 主 な 仕 様 | 選 定 理 由 |
|---------------------------|---|---|
| ①眼科用レーザー 治療器 (R-1) | <ul style="list-style-type: none"> ・線源：1Wレーザーダイオード、 810nm ・レーザーパワー ：15段階切換え | <ul style="list-style-type: none"> ・眼病の非観血的手術に有効で、「エ」国側では使い慣れており、診療の拡充に効果を上げることができる。 |
| ②顕微鏡外科用手術 顕微鏡 (R-2) | <ul style="list-style-type: none"> ・電動5変換 ・表示倍率：10倍 ・照明：ハロゲン | <ul style="list-style-type: none"> ・一般外科のみならず、脳外科、眼科、耳鼻咽喉科に広く有効利用され、使用頻度が高い。 |
| ③万能型手術台 (R-3) | <ul style="list-style-type: none"> ・昇降範囲：750～1000mm ・頭部集中操作方式 | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した機材の更新で、外科手術に基本的に必要である。 |
| ④電気メス (R-6) | <ul style="list-style-type: none"> ・高周波出力：切開 250W ：凝固 120W ：混合 220W | <ul style="list-style-type: none"> ・一般外科手術に不可欠な機材で、かつ使用頻度が高い。 |
| ⑤除細動器 (R-8) | <ul style="list-style-type: none"> ・モニター、除細動器 ・レコーダー付 AC/DC ・体外専用 | <ul style="list-style-type: none"> ・心停止の患者の救急救命に必需品で、有効に利用される。 |
| ⑥内視鏡検査システム (R-16) | <ul style="list-style-type: none"> ・胃用、12指腸用、直腸用 ファイバースコープ ・冷光源装置、モニター凝固器、吸引器他付 | <ul style="list-style-type: none"> ・内視鏡診療の向上と拡充に効果があるシステムであり、基礎技術を習得している「エ」国において有効利用される。 |

4-3-2 機材整備計画

要請機材の内容検討結果に基づき、対象医療施設ごとの計画機材をまとめてみると、次の表のとおりになる。

〔表4-1〕

機材配備計画一覧表

| 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|-------------------------|-------------------------------|------------------|---------------------------|-------------------|-----------------------|-----------------|
| | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエヴァスドクタム・ルイス・ドス病院 | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) フランシスコ・メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| A. 【外来診療部】 | | | | | | |
| 1 電気凝固器 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 2 体重計（成人用） | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 3 体重計（小児用） | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 4 診察用椅子：高さ調整付 ステンレス製 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 5 包帯鋏刃 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 6 ストレッチャー：柵付 | 6 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 |
| 7 3段式器械台車：引出し付 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 8 ドップラー胎児心音計 | 4 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 9 聴診器（成人用） | 20 | 1 | 2 | 4 | 10 | 3 |
| 10 聴診器（小児用） | 11 | 1 | 1 | 0 | 6 | 3 |
| 11 スタンド型水銀血圧計（成人用） | 21 | 1 | 2 | 6 | 10 | 2 |
| 12 スタンド型水銀血圧計（小児用） | 7 | 0 | 1 | 1 | 4 | 1 |
| 13 聴診器：リー氏式 | 5 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 |
| 14 2段式踏台 | 13 | 0 | 6 | 4 | 2 | 1 |
| 15 小児用身長計 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 16 診察灯 | 10 | 1 | 0 | 4 | 3 | 2 |
| 17 ステンレス製し瓶 | 9 | 1 | 1 | 1 | 6 | 0 |
| 18 便器 | 8 | 1 | 0 | 1 | 6 | 0 |

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|-----------------------------|--------|-------------------------------|------------------|---|------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥ口病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 19 婦人科検診台 | 7 | 0 | 1 | 1 | 3 | 2 | 0 |
| 20 シャーカステン (1枚掛) | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 21 耳鼻咽喉科/眼科検診鏡 | 9 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 0 |
| 22 車椅子：折りたたみ式 (成人用) | 9 | 1 | 1 | 1 | 5 | 1 | 0 |
| 23 アンビュー蘇生器セット (成人用、小児用) | 4 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 24 吸引装置 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 25 点滴架 | 5 | 1 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| 26 酸素ボンベカート | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 27 ランドリーカート | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 28 救急酸素吸入セット | 5 | 1 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| 29 冷蔵庫：2ドア式 | 5 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 30 喉頭鏡セット | 4 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 31 診察台 | 11 | 1 | 0 | 2 | 7 | 1 | 0 |
| 32 車椅子 (小児用) | 6 | 1 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 |
| 33 打撻器 | 23 | 2 | 6 | 4 | 6 | 5 | 0 |
| 34 クスコ式腔鏡 | 12 | 2 | 0 | 2 | 6 | 2 | 0 |
| 35 無鈎ピンセット：3種 | 23 | 1 | 0 | 0 | 20 | 2 | 0 |
| 36 コンヘル有鈎止血鉗子：3種 | 29 | 1 | 6 | 0 | 20 | 2 | 0 |
| 37 1要素心電計 | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 38 ネブライザーポンプ | 4 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 39 診察台：高さ調節式 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |

| 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|---------------|-------------------------------|------------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴェアスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクスター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 1 超音波歯石除去器 | 5 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 2 小型煮沸消毒器 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 3 卓上型蒸気滅菌器 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 4 開口器 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 0 |
| 5 リーマ式歯科治療セット | 13 | 0 | 10 | 0 | 2 | 0 |
| 6 歯科治療鉗子セット | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 7 歯科診察治療台 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |

B. 【歯 科】

1 超音波歯石除去器

2 小型煮沸消毒器

3 卓上型蒸気滅菌器

4 開口器

5 リーマ式歯科治療セット

6 歯科治療鉗子セット

7 歯科診察治療台

| | 対象医療施設名 | | | | | | |
|----------------------------|------------------|------------------|---------------------------------------|-------------------|---------------------------|-----------------|---|
| | (1) サン・フランシスコ | (2) ゴテラ保健センター | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムン ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 | |
| C. 【救急診療部】 | | | | | | | |
| 1 アンビュー蘇生器セット (成人用、小児用) | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 2 低圧持続吸引器 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 3 吸引装置 | 7 | 0 | 3 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 4 体重計 (小児用) | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 5 身長、体重計 (成人用) | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 6 包交車 | 5 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 7 ストレッチャー：柵、点滴架付 | 7 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 8 2段式器械台車：2引出し付 | 4 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 9 救急カート | 4 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 10 患者ベッド：2クランク式柵付 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 11 ドップラー胎児心音計 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 12 アネロイド式血圧計 (成人用、小児用) | 6 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 |
| 13 スタンド型水銀血圧計 | 8 | 2 | 0 | 1 | 3 | 2 | 0 |
| 14 聴診器 (成人用、小児用) | 8 | 0 | 1 | 2 | 3 | 2 | 0 |
| 15 救急酸素吸入セット | 10 | 1 | 2 | 2 | 3 | 2 | 0 |
| 16 聴診器：リー氏式 | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 17 診察セット | 5 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 18 手洗用ブラシケース：ブラシ付 | 4 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 19 手洗用ブラシ | 112 | 12 | 0 | 0 | 100 | 0 | 0 |
| 20 2段式踏台 | 11 | 1 | 4 | 2 | 4 | 0 | 0 |

| | 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|--------------------------|--------|-------------------------------|------------------|--|------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥ口病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 21 診察灯 | 9 | 1 | 0 | 2 | 3 | 3 | 0 |
| 22 婦人科検診台 | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 23 シャーカステン：2枚掛 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 24 冷蔵庫：2ドア型 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 25 耳鼻咽喉科/眼科検診鏡 | 8 | 1 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 |
| 26 ギプスカッター | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 27 ギプスセパレーター（成人用） | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 28 ギプスセパレーター（小児用） | 5 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 29 車椅子（成人用） | 14 | 0 | 2 | 2 | 8 | 2 | 0 |
| 30 器械戸棚 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 31 喉頭鏡セット（成人用、小児用） | 4 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| 32 電気メス：スタンド付 | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 33 点滴架 | 9 | 0 | 0 | 4 | 4 | 1 | 0 |
| 34 診察用椅子：高さ調整付 ステンレス製 | 8 | 1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 0 |
| 35 酸素ボンベ運搬車 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 36 携帯用人工蘇生器 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 37 身長計（小児用） | 5 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 38 診察台 | 5 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| 39 直腸鏡 | 5 | 1 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| 40 キックバケツ | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 41 身長・体重計付小児診察台 | 3 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |

| | 対象医療施設名 | | | | | | |
|-----------------|-------------------------------|------------------|------------------------------------|------------------|---------------------------|-----------------|---|
| | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエドゥムンド ヴァスケス病院 ・ルイス・ | (4) サン・ペドゥ口病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 | |
| 42 ペンライト | 12 | 1 | 4 | 2 | 5 | 0 | 0 |
| 43 小型煮沸消毒器 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 44 ネプライザーポンプ | 10 | 1 | 5 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 45 膿盆：ステンレス（3種） | 6 | 1 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 |
| 46 洗面器：ステンレス | 11 | 1 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 |
| 47 カスト：ステンレス中型 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 48 婦人科検診・手術台 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | | | | | | | |

| | 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|-------------------------|--------|-------------------------------|------------------|--|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクスター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| D. 【臨床検査室】 | | | | | | | |
| 1 ピペットシェーカー：6本用 | 6 | 0 | 2 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 2 ザリユトリウス式分析天秤 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 3 恒温水槽 | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 4 遠心分離器：一般型、16本 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 5 プラズマ分離用遠心分離器 | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 6 手動型血球計算器：9キー | 6 | 0 | 0 | 2 | 3 | 1 | 0 |
| 7 血球計算器：12キー | 8 | 1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 0 |
| 8 電子卓上計算器：10桁 | 5 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 |
| 9 スタンド型水銀血圧計（成人用） | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 10 聴診器（成人用） | 3 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 11 分光光度計 | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 12 血沈計：12本用 | 5 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 13 マイクロ遠心分離器 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 14 双眼顕微鏡 | 8 | 0 | 2 | 2 | 3 | 1 | 0 |
| 15 診察台 | 4 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 16 冷蔵庫：2ドア型 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 17 血液保存冷蔵庫：4℃～6℃ | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 18 ローテーター：20～1,600 rpm. | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 19 ビリルビンメーター | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 20 血液凝固計 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 22 電気コンロ：2連式 | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|--------------------|--------|-------------------------------|------------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 23 ホットプレート | 3 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 24 光電式コロリメーター | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 25 尿比重計 | 8 | 0 | 1 | 1 | 5 | 1 | 0 |
| 26 試験官ミキサー | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 27 ふ卵器：内積 9立法フィット | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 28 位相差顕微鏡 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 29 ストッレッチャー：柵、点滴架付 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 30 ガスコンロ：2連式 | 4 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 31 ヘモグロビンメーター | 3 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 32 ガスバーナー | 4 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 33 体重計（成人用） | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 34 屈折計 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 35 精密天秤 | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 36 ストップウォッチ：60分計 | 7 | 0 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 37 マグネティックスターラー | 6 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 | 0 |
| 38 乾熱滅菌器 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 39 ディープフリーザー：-20℃ | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 40 中型縦型オートクレーブ | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |

E. 【放射線科】

- 1 シャーカステン：4枚掛可動式
- 2 シャーカステン：2枚掛可動式
- 3 多目的携帯用超音波診断装置
プリンター付
- 4 一般撮影用X線診断装置
- 5 ポータブル型X線診断装置
- 6 TVモニター付透視撮影装置
／一般撮影可
- 7 間接撮影装置

| 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|--------|-------------------------------|------------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 5 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |

| | 対象医療施設名 | | | | | |
|--------------------|-------------------------------|------------------|---|------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥロ病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| F. 【手術部】 | | | | | | |
| 1 低圧持続吸引器 | 6 | 0 | 3 | 1 | 2 | 0 |
| 2 吸引装置 | 9 | 0 | 3 | 1 | 3 | 2 |
| 3 電気メス：スタンド付 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 4 手術用回転椅子：ステンレス | 6 | 1 | 2 | 0 | 3 | 0 |
| 5 ストレッチャー：柵付 | 7 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 6 酸素ボンベ運搬車 | 4 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 |
| 7 笑気ガスボンベ運搬車 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 8 ランドリーカート | 6 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| 9 手術器械運搬車 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| 10 手洗鉢台：手洗鉢2コ付 | 4 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 11 救急カート | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 12 3段式器械台車：引出し付 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 13 デルマトーム | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 15 スタンド型水銀血圧計（小児用） | 7 | 0 | 2 | 1 | 3 | 1 |
| 16 聴診器（成人用、小児用） | 8 | 0 | 2 | 2 | 3 | 1 |
| 17 救急酸素吸入セット | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 |
| 18 スタンド型水銀血圧計（成人用） | 8 | 0 | 1 | 3 | 3 | 1 |
| 19 聴診器：麻酔科用 | 6 | 0 | 3 | 1 | 2 | 0 |
| 20 12指腸用ファイバースコープ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 21 喉頭鏡セット（成人用） | 6 | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 |

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|---------------------------|--------|-------------------------------|------------------|--|------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクスター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥ口病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 22 喉頭鏡セット (小児用) | 4 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 |
| 23 床置き式手術用无影灯 | 7 | 0 | 2 | 3 | 2 | 0 | 0 |
| 24 床置き式手術用補助灯 | 7 | 0 | 0 | 4 | 3 | 0 | 0 |
| 25 手術用器械台：半円型3枚盤 | 5 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 26 メーヨ式手術器械台 | 8 | 0 | 0 | 4 | 2 | 2 | 0 |
| 27 手術用器械台：長方形3枚盤 | 5 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 28 プラスターバンディングテーブル | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 29 耳鼻咽喉科眼科検診鏡 | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 30 ピンセットセット (有鉤/無鉤各3種) | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 31 器械戸棚 | 6 | 1 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 32 診察灯 | 5 | 1 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 33 アンビュー蘇生器セット (成人用) | 4 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 34 気管支鏡：光源付 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35 シャーカステン：2枚掛 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 36 直腸鏡 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 37 ラパロスコープ：光源付 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 38 点滴架 | 10 | 1 | 4 | 2 | 3 | 0 | 0 |
| 39 虫垂切除術用手術鉗子セット | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 40 胆のう摘出術用手術鉗子セット | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 41 開腹術用手術鉗子セット | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 42 消化器用手術用鉗子セット | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |

| | 対象医療施設名 | | | | | | |
|------------------------|-------------------------------|------------------|---------------------------------|------------------|---------------------------|-----------------|---|
| | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエドゥクス ドクター・ルイス 病院 | (4) サン・ペドゥロ病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 | |
| 43 腎臓手術用鉗子セット | 4 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 44 甲状腺手術用鉗子セット | 4 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 45 気管切開手術用鉗子セット | 5 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 46 前立腺手術用鉗子セット | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 47 子宮摘出手術用鉗子セット | 6 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 48 心電モニター | 5 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 49 万能型手術台 | 7 | 0 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 50 エアコンディショナー ウインド型 | 10 | 0 | 2 | 3 | 5 | 0 | 0 |
| 51 婦人科検診・手術台 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 52 水銀ランプ (300W~500W) | 200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 200 | 0 |

| 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | | |
|----------------------------|-------------------------------|------------------|-------------------------------|-------------------|---------------------------|-----------------|---|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケットス病院 ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 | |
| 1 新生児麻酔回路：ジャクソリス式 | 4 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 2 アンビュー蘇生器セット (成人用、小児用) | 4 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 3 リカバリーベッド： 3クランク式・柵付 | 5 | 0 | 0 | 2 | 3 | 0 | 0 |
| 4 麻酔器 | 20 | 3 | 5 | 3 | 5 | 4 | 0 |

G. 【麻 酔 科】

- 1 新生児麻酔回路：ジャクソリス式
- 2 アンビュー蘇生器セット
(成人用、小児用)
- 3 リカバリーベッド：
3クランク式・柵付
- 4 麻酔器

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|----------------------------|--------|-------------------------------|------------------|--|------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエドゥムンド ドクター・ルイス・ ヴァスケス病院 | (4) サン・ペドゥロ病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| H. 【分娩部】 | | | | | | | |
| 1 点滴架 | 20 | 2 | 8 | 2 | 2 | 6 | 0 |
| 2 吸引装置 | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 3 低圧持続吸引器 | 4 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 4 アンビュー蘇生器セット (成人用、小児用) | 5 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 5 体重計 (小児用) | 4 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 6 ペタル式汚物缶 | 11 | 0 | 3 | 2 | 4 | 2 | 0 |
| 7 3段式器械台車：引出し付 | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 8 バジネット | 6 | 0 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 9 2段式器械台車：柵付 | 4 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 10 手洗鉢台：手洗鉢2コ付 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 11 酸素ボンベカート | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 12 ストレッチャー：柵付 | 4 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 13 ドップラー胎児心音計 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 14 スタンド型水銀血圧計 (小児用) | 6 | 0 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 15 聴診器 (成人用) | 6 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 16 聴診器：リー氏式 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 17 2段式踏台 | 8 | 0 | 0 | 2 | 3 | 3 | 0 |
| 18 保育器 | 4 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 19 診察灯 | 4 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 20 床置き式手術用補助灯 | 4 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 21 手術用器械台：長方形2枚盤 | 4 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |

| | 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|----|--------|-------------------------------|------------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエドゥムンド・ルイス・ ヴァスケス病院 | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| 22 | 3 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 23 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 24 | 6 | 0 | 3 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 25 | 10 | 1 | 3 | 2 | 2 | 2 | 0 |
| 26 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 27 | 5 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 28 | 8 | 0 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 |
| 29 | 5 | 0 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 30 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 31 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 32 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 33 | 6 | 1 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 34 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 35 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 37 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|----------------------------|--------|-------------------------------|------------------|--------------------------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------|
| | | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエヴァス ドクスター・ルイス ドゥムケス病院 | (4) サン・ペドロ ウロ病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス 専門病院 |
| I. 【中央材料部】 | | | | | | | |
| 1 低圧持続吸引器 | 6 | 0 | 2 | 0 | 4 | 0 | 0 |
| 2 卓上型吸引器 | 6 | 0 | 2 | 0 | 4 | 0 | 0 |
| 3 吸引装置 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 4 ガーゼカッター | 7 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 5 酸素テント(成人用) | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 6 手術器械運搬車 | 10 | 1 | 2 | 3 | 4 | 0 | 0 |
| 7 ランドリーカート | 5 | 1 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 8 ステリライザーボードテーブル | 7 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 9 アネロイド式血圧計(成人用) | 5 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 10 アネロイド式血圧計(小児用) | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 11 聴診器(成人用、小児用) | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 12 額たい鏡 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 13 脳圧測定器 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 14 静脈圧測定器 | 11 | 0 | 6 | 0 | 2 | 3 | 0 |
| 16 コップ:ステンレス製 | 33 | 1 | 20 | 10 | 2 | 0 | 0 |
| 17 ペーパーカッター | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 18 ネブライザーポンプ | 4 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 19 3本鉗子 | 13 | 0 | 0 | 0 | 12 | 1 | 0 |
| 20 ハルトマン式異物鉗子 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 22 ピンセット・セット (有鉤/無鉤各3種) | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |

| | 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|--------------------------|--------|-------------------------------|------------------|---------------------------------------|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエヴァス ドクタール・ルイス・ ケムンドス病院 | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| 23 電気コンロ：2連式 | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 24 赤外線灯 | 5 | 0 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 25 アンビュー蘇生器 (成人用、小児用) | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 26 生検鉗子 | 8 | 1 | 3 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 27 ギプスカッター | 4 | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 28 デルマトーム | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 29 骨圧持器：12～16cm | 7 | 0 | 0 | 2 | 4 | 1 | 0 |
| 30 骨穿孔器 | 5 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 31 小型煮沸消毒器 | 5 | 0 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 32 消毒缶：ステンレス中型 | 31 | 0 | 10 | 10 | 10 | 1 | 0 |
| 33 メーヨ鉋刃 | 42 | 2 | 6 | 10 | 12 | 12 | 0 |
| 34 蒸留器 | 6 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 | 0 |
| 35 手洗用ブラシ | 312 | 12 | 100 | 100 | 100 | 0 | 0 |
| 36 ルンバール針：18", 20", 22" | 77 | 5 | 12 | 30 | 30 | 0 | 0 |
| 37 膿盆：ステンレス (3種) | 26 | 10 | 6 | 4 | 6 | 0 | 0 |
| 38 高圧蒸気滅菌装置 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |

| | 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|----------------------------|--------|-------------------------------|------------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| J. 【ICU・成人用】 | | | | | | | |
| 1 アンビュー蘇生器セット (成人用、小児用) | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 2 低圧持続吸引器 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 3 吸引装置 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 4 酸素ボンベカート | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 5 救急ベッド (成人、小児兼用) | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 6 ICUベッド | 11 | 0 | 3 | 1 | 3 | 4 | 0 |
| 7 救急カート | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 8 スタンド型水銀血圧計 (成人用) | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 9 救急酸素吸入セット | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 10 聴診器 (成人用) | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 11 2段式踏台 | 8 | 2 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 12 診察灯 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 13 打撻器 | 10 | 1 | 1 | 2 | 5 | 1 | 0 |
| 14 シャーカステン：2枚掛 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 15 冷蔵庫：2ドア型 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 16 車椅子：折りたたみ式 | 10 | 1 | 3 | 2 | 3 | 1 | 0 |
| 17 耳鼻咽喉科/眼科検診鏡 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 18 喉頭鏡セット (成人用) | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 19 赤外線灯 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 20 ランドリーバッグキャリアー | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 21 床置き式手術用補助灯 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |

- 22 シャーカステン：1枚掛
- 23 ストレッチャー
- 24 聴診器：リー氏式
- 25 身長、体重計（成人用）

| 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|--------|-------------------------------|------------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |

| 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | | |
|------------------|-------------------------------|------------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------|---|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 | |
| K. 【ICU・小児用】 | | | | | | | |
| 1 ICUベッド（小児用） | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 2 ICUベッド：柵付（小児用） | 4 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 3 小児用ベッド（整形外科用） | 8 | 0 | 3 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 4 酸素テント（小児用） | 8 | 0 | 3 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 5 卓上型水銀血圧計（小児用） | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 6 聴診器（小児用） | 6 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 7 救急酸素吸入セット | 7 | 0 | 3 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 8 ネブライザーポンプ | 5 | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 9 保育器 | 8 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 10 光線治療器 | 6 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 11 診察灯 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 12 喉頭鏡セット（小児用直型） | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 13 喉頭鏡セット（小児用曲型） | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 14 打撻器 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 15 シャーカステン：2枚掛 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 16 冷蔵庫：2ドア型 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 17 器械戸棚 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 18 体重計（小児用） | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |

| | 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|------------------------|--------|-------------------------------|------------------|------------------------------------|------------------|-----------------------|-----------------|
| | | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエヴァスドクタール ドゥムン・ルイス・ドス病院 | (4) サン・ペドゥ口病院 | (5) フランシスコ・メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| L. 【内科病棟】 | | | | | | | |
| 1 点滴架 | 23 | 1 | 4 | 4 | 10 | 4 | 0 |
| 2 低圧持続吸引器 | 9 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 |
| 3 吸引装置 | 7 | 0 | 2 | 2 | 1 | 2 | 0 |
| 4 アンビュー蘇生器セット (成人用) | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 5 洗面器：ステンレス | 42 | 2 | 20 | 5 | 10 | 5 | 0 |
| 6 患者ベッド：2クランク式柵付 | 18 | 0 | 1 | 1 | 15 | 1 | 0 |
| 7 3段式器械台車、引出し付 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 8 2段式器械台車 | 4 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 9 ストレッチャー：柵、点滴架付 | 6 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 10 カルテ車 | 8 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | 0 |
| 11 酸素ボンベカート | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 12 スタンド型水銀血圧計（成人用） | 7 | 0 | 1 | 1 | 4 | 1 | 0 |
| 13 聴診器 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 14 救急酸素吸入セット | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 15 2段式踏台 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 16 診察灯 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 17 診察台：角度調節式 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 18 メーヨ式手術器械台 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 19 シャーカステン：2枚掛 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 20 洗面器：ホーロー式（大） | 13 | 0 | 1 | 1 | 10 | 1 | 0 |
| 21 ピッチャー：4ℓ | 14 | 1 | 2 | 1 | 10 | 0 | 0 |

| | 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|-------------------------|--------|-------------------------------|------------------|--|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクスター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 22 カルテバインダー | 210 | 0 | 0 | 0 | 210 | 0 | 0 |
| 23 膿盆 10" × 5 1/2" × 3" | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 |
| 24 膿盆 8" × 5" × 2 1/2" | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 25 膿盆 6" × 4" × 2" | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 |
| 26 冷蔵庫：2ドア型 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 27 車椅子：折りたたみ式 | 11 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 0 |
| 28 耳鼻咽喉科／眼科検診鏡 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 29 し尿瓶 | 50 | 5 | 20 | 5 | 15 | 5 | 0 |
| 30 身長・体重計（成人用） | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 31 氷枕 | 35 | 2 | 20 | 5 | 3 | 5 | 0 |
| 32 湯たんぽ | 35 | 2 | 20 | 5 | 3 | 5 | 0 |
| 33 ネブライザーポンプ | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 対象医療施設名 | | | | | |
|-------------------------|-------------------------------|------------------|---------------------------------------|------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドエドゥムド クスター・ルイス・ ヴァスケス病院 | (4) サン・ペドゥロ病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| M. 【外科病棟】 | | | | | | |
| 1 牽引装置 | 4 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 2 歩行補助器（成人用） | 6 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 |
| 3 点滴架 | 20 | 1 | 2 | 1 | 15 | 1 |
| 4 低圧持続吸引器 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 |
| 5 吸引装置 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 |
| 6 アンビュー蘇生器セット （成人用） | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 7 身長・体重計 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 8 ストレッチャー：柵、点滴架付 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 9 担架 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 |
| 10 カルテ車 | 6 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 |
| 11 スタンド型水銀血圧計（成人用） | 5 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 12 聴診器 | 4 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 |
| 13 シャーカステン：2枚掛 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 14 膿盆 10" × 5 1/2" × 3" | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 15 膿盆 8" × 5" × 2 1/2" | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 16 膿盆 6" × 4" × 2" | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 17 冷蔵庫：2ドア型 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 18 車椅子：折たたみ式（成人用） | 8 | 1 | 2 | 1 | 3 | 1 |
| 19 赤外線灯 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 20 耳鼻咽喉科／眼科検診鏡 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 21 打撻器 | 10 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |

22 浴槽（熱焼患者治療用中型）

23 診察セット

| 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|--------|-------------------------------|------------------|---|------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥロ病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 7 | 0 | 2 | 1 | 3 | 1 | 0 |
| 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|-------------------|--------|-------------------------------|------------------|------------------------------|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) サン・フランシスコ ゴテラ保健センター | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ドクタールイス・ エドゥアスケス病院 | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) フランシスコ・ メネンデス病院 | (6) ロザレス専門病院 |
| N. 【産婦人科】 | | | | | | | |
| 1 点滴架 | 16 | 0 | 2 | 1 | 12 | 1 | 0 |
| 2 低圧持続吸引器 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 3 吸引装置 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 4 洗面器：ステンレス | 45 | 5 | 20 | 5 | 10 | 5 | 0 |
| 5 3段式器械台車、引出し付 | 4 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 6 カルテ車 | 9 | 1 | 1 | 1 | 5 | 1 | 0 |
| 7 ストレッチャー：柵付 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 8 卓上型水銀血圧計（成人用） | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 9 聴診器 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 10 クスコ式腔鏡（大型） | 67 | 10 | 15 | 15 | 12 | 15 | 0 |
| 11 クスコ式腔鏡（中型） | 67 | 10 | 15 | 15 | 12 | 15 | 0 |
| 12 クスコ式腔鏡（小型） | 67 | 10 | 15 | 15 | 12 | 15 | 0 |
| 13 救急酸素吸入セット | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 14 2段式踏台 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 15 診察灯 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 16 電気コンロ：2連式 | 7 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 17 婦人科検診台 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 18 シャーカステン：2枚掛 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 19 冷蔵庫：2ドア型 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 20 車椅子：折たたみ式（成人用） | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 21 器械戸棚 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |

| 合 計 | 対 象 医 療 施 設 名 | | | | | |
|-----------------|-------------------------------|------------------|--|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクスター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 2.2 消毒缶、ステンレス大型 | 10 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 |
| 2.3 ネブライザーポンプ | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 2.4 打撻器 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|---------------------|--------|-------------------------------|------------------|--|------------------|---------------------------|-----------------|
| | | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクタール・ルイス・ | (4) サン・ペドゥ口病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 0. 【小児科】 | | | | | | | |
| 1 低圧持続吸引器（小児用） | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 2 アンビュー蘇生器（小児用） | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 3 卓上型吸引器 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 4 点滴架 | 23 | 2 | 3 | 3 | 12 | 3 | 0 |
| 5 ペダル式汚物缶 | 15 | 1 | 0 | 1 | 12 | 1 | 0 |
| 6 体重計（小児用） | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 7 3段式器械台車、引出し付 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 8 ランドリーカート | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 9 バジネット | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 10 インファントケアシステム | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 11 酸素テント（小児用） | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 12 聴診器（小児用） | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 13 保育器 | 4 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 14 光線治療器 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 15 冷蔵庫：2ドア型 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 16 耳鼻咽喉科／眼科検診鏡（小児用） | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 |
| 17 器械戸棚 | 4 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 18 身長計（小児用） | 4 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 19 ネブライザーポンプ | 9 | 0 | 4 | 1 | 3 | 1 | 0 |
| 20 診察灯 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 21 喉頭鏡セット（小児用） | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |

| 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|------------------|-------------------------------|------------------|---|------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥ口病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| 23 コッヘル有鉤止血鉗子：3種 | 22 | 1 | 6 | 5 | 5 | 0 |
| 24 メーヨ鋏刃 | 16 | 1 | 1 | 2 | 10 | 0 |
| 25 ストレッチャー | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 26 抜糸鋏刃 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 27 包帯鋏刃 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 28 診察セット | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 29 消毒缶：小型 | 15 | 1 | 0 | 1 | 12 | 0 |
| 30 哺乳瓶消毒器 | 5 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 |

| 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | |
|----------------------------|-------------------------------|------------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------|
| | (1) ゴテラ保健センター サン・フランシスコ | (2) サンタ・テレサ病院 | (3) ヴァスケス病院 ドエドゥムンド・ ドクター・ルイス・ | (4) サン・ペドゥック病院 | (5) メネンデス病院 フランシスコ・ | (6) ロザレス専門病院 |
| P. 【麻 酔 科】 | | | | | | |
| 1 麻酔器 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| Q. 【放射線科】 | | | | | | |
| 1 TVモニター付透視撮影装置 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 2 TVモニター付遠隔操作方式 放射線診断装置 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 3 ポータブル型X線診断装置 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 4 シャーカステン：4枚掛可動式 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 5 放射線防護手袋 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 6 放射線防護帽 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 7 放射線防護ゴーグル | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 8 放射線防護エプロン | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 9 プロテクター | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 10 ジャンピングシェルフ | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 11 暗室ランプ | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |

| | 合 計 | 対象医療施設名 | | | | | (6)ロザレス専門病院 |
|---------------------|--------|---------------------|--------------|-------------------------|--------------|----------------------|-------------|
| | | (1)ゴテラ保健センター・フランシスコ | (2)サンタ・テレサ病院 | (3)ヴァスケス病院 ドエドゥム・ルイス | (4)サン・ペドゥロ病院 | (5)メネンデス病院 フランシスコ | |
| R. 【外 科】 | | | | | | | |
| 1 眼科用レーザー治療器 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 2 顕微外科用手術顕微鏡 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 3 万能型手術台 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 4 整形外科用手術台 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 5 脳外科用手術台 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 6 電気メス | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 7 吸引装置 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 8 除細動器 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 9 リカバリーベッド | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 10 卓上型吸引器 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 11 超音波血流検知器 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 12 聴診器 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| 13 スタンド型水銀血圧計 (成人用) | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| 14 1要素心電計 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 15 耳鼻咽喉科/眼科検診鏡 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 16 内視鏡検査システム | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 19 ストレッチャー：柵、点滴架付 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 20 関節鏡セット | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 21 骨創外固定器 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 22 心電モニター | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |

4-3-3 機材設置に伴う建築設備工事

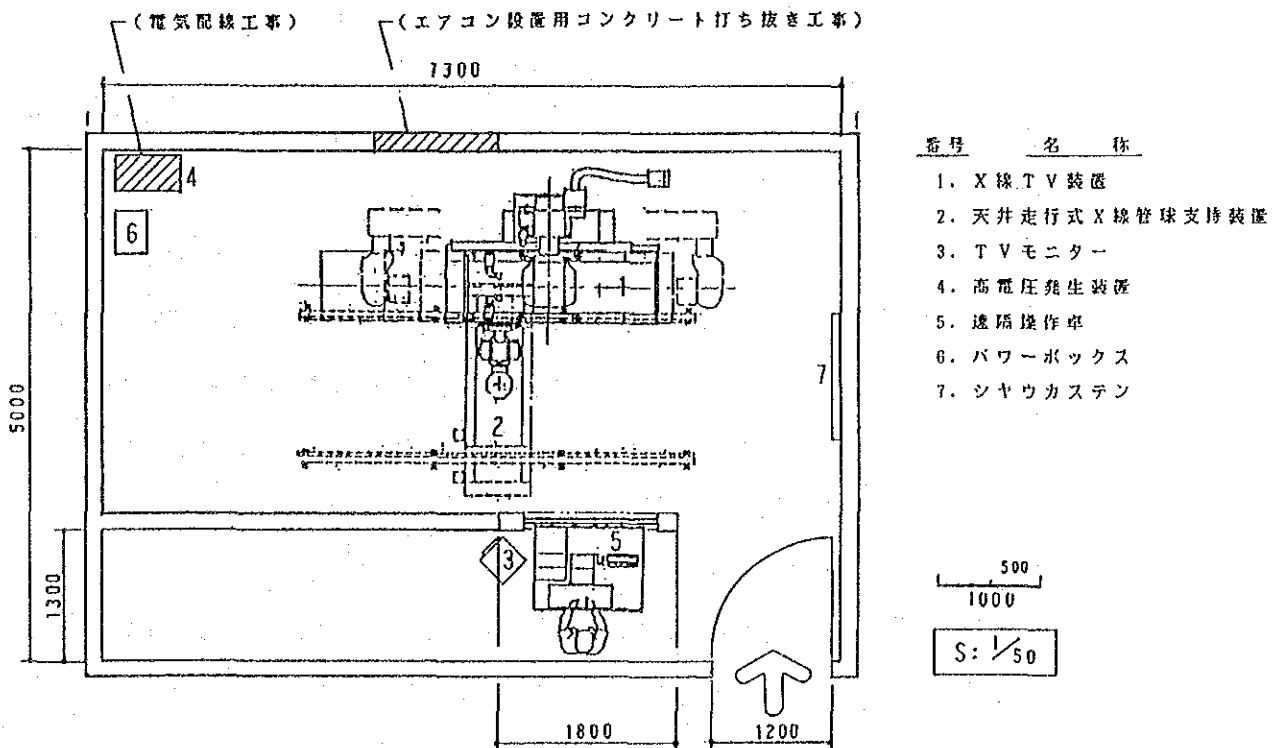
本計画の機材設置に伴う大がかりな建築設備工事は特にないが、ロザレス専門病院救急診療部に関し、TVモニター付遠隔操作方式放射線診断装置の設置のため、次の〔図4-1〕に示すように、既存の放射線科の検査室に一部改修工事を行う必要がある。

改修工事に係る主な工事内容は次に示すようで、この工事に係る費用として合計約 ϕ 21,550 (約323,000円)が見込まれるが、これは厚生省の予算にて十分にまかなえる額であると判断される。

主な改修工事内容

- ①開放されている窓(約100×150cm)の遮蔽工事。
- ②ウインド型エアコンディショナー設置のためのコンクリート繰抜き工事。
- ③操作室における鉛ガラス設置のため窓枠拡大工事。
- ④天井支柱柱の設置工事。
- ⑤電源引込み工事。
- ⑥入口のドア巾を100から120cmに拡大する。

〔図4-1〕 ロザレス専門病院救急診療部放射線科検査室改修計画図



4-4 事業実施計画

4-4-1 事業実施方針

本計画は、日本政府の無償資金協力の枠組に従って実施される。

本計画が両国政府において承認され、交換公文（E/N）締結後、正式に実施される。その後「エ」国政府により、日本法人コンサルタントが選定され計画の内容の実施設計作業に入る。実施設計図書完成後、入札により決定した日本法人の機材納入業者によって医療機材の納入と据付けが実施されることになる。

なお、事業実施における基本事項及び配慮を要する点は次の通りである。

(1) 実施機関

本計画の総括責任機関は、「エ」国政府厚生省で、本省は、外務省、経済企画省のような関係諸機関と協力し本計画の実施に責任を持ち、また本省の本計画窓口となる医療援助課は各整備対象医療施設の院長に意見を求める。

(2) コンサルタント

両国政府の交換公文（E/N）締結後直ちに日本のコンサルタントは、わが国の無償資金協力の手続きに従い、「エ」国厚生省とコンサルタント契約を結ぶ。この契約に基づきコンサルタントは次の業務を実施する。

(a) 実施設計段階：実施設計仕様書及びその他の技術資料の作成

(b) 入札段階：機材納入業者の選定及び調達契約に関する業務協力

(c) 調達段階：機材納入業務及び据付け・操作保守指導の管理

(3) 機材納入業者

入札によって選定された機材納入業者が契約に基づき必要な機材の製作、船積、納入、据付けを行い、「エ」国側が行う当該機材の操作と維持管理に関する技術指導を行う。また機材引渡し後においても「エ」国側がスペアパーツ及び消耗品をつかっている保守管理やそれらの在庫管理についての技術指導を行う。

(4) 施工計画について

施工計画に関しては、コンサルタントと「エ」国側本計画関係者との間で実施設計期間中に、日本側、「エ」国側双方の負担工事に関する着手時期および方法を各工事項目ごとに確認し、双方負担工事が円滑に遂行されるよう本報告書の実施スケジュールに基づいて

協議を行う。なお第4章 4-4-5「概算事業費」に記述されている「エ」国側負担工事は、機材据付け開始以前、予定通りに「エ」国側で実施されなければならない。

(5) 技術者派遣の必要性

納入された機材が据付け後に常に正常に作動し、的確な診断と治療に寄与することは当然のことながら、それらの機材の正しい操作方法や維持管理の方法を習得、演練することは常に機材を正常な状態に保つこととなるため、この業務は極めて重要なことである。よって機材据付け作業、取扱い説明および研修（操作技術、簡易修理技術、点検方法等の習得）のため、メーカー技術者の派遣が必要となる。

(6) 実施設計及び工事監理

コンサルタントは、「エ」国側との契約に基づき本計画の実施設計及び工事監理を行う。実施設計とは、本基本設計調査に基づいて機材の詳細仕様を決定し、入札指示書、機材納入契約書案、機材仕様書等からなる入札関連図書を作成することであり、機材納入に要する費用の積算を含む。

工事監理とは、機材納入業者の業務が契約書通りに実施されているか否かを確認し、契約内容の適正な履行を確保する。また事業の円滑なる実施を促進するため、公正な立場にたって指導、助言、調整をし、主に次のような業務を行う。

- ①機材納入業者の選定に必要な事務手続き、入札実施及び請負契約の立会い。
- ②機材納入業者より提出される施工図、機材仕様書、その他の書類などの検査及び承諾。
- ③納入される機材の品質、性能の検査及び承認。
- ④機材の供給及び据付け工事・研修〔第4章 4-4-1「事業実施方針」(5)〕の監理。
- ⑤工事進捗状況の報告。
- ⑥引渡し立会い。

上記の業務を遂行するほか、コンサルタントは日本政府関係者に対し、本計画の進捗状況、支払い手続き、完了引渡しなどに関する報告を行う。

4-4-2 施工監理計画

日本国政府の無償資金協力の方針に基づき、コンサルタントは基本設計の主旨を踏まえ、実施設計業務について一貫したプロジェクト遂行チームを編成し、円滑な業務実施を行う。

[1] 施工監理方針

- (1) 両国関係機関担当者と密接な連絡をとり、遅滞なく機材整備の完了を目指す。
- (2) 施工関係者に対し、公正な立場にたつて迅速且つ適切な指導・助言を行う。
- (3) 機材の設置指導、操作技術に関しては、技術移転を行う姿勢で臨み、無償資金協力プロジェクトとしての効果を発揮させる。
- (4) 機材据付け及び引渡し後の機材管理に対し適切な指導・助言を行う。
- (5) コンサルタントは機材据付けが完了し、契約条件が遂行されたことを確認のうえ機材の引渡しに立会い、「エ」国側の受領承認を得て業務を完了する。

なお、本計画の進捗に関する必要諸事項を日本国政府関係者に報告する。

[2] 実施設計の人員計画

実施設計及び工事監理業務におけるコンサルタント業務従事者は以下の通りである。

- (1) 業務主任 ----- 1名
 - ・コンサルタント業務全体の統括指導を行う。
 - ・維持管理計画の指導を行う。
 - ・計画機材の分析および仕様書作成
- (2) 医療機材計画 I 担当 ----- 1名
 - ・計画機材の分析および仕様書作成。
 - ・「エ」国側建築工事の確認作業。
 - ・建築機材工事との取合い及び接点に関する指導と確認。
 - ・機材据付け工事に係る建築側への指導。
 - ・計画機材の設営指導。
- (3) 積算担当 ----- 1名
 - ・詳細事業費の算出。

4-4-3 機材調達計画

[1] 機材調達の方法

(1) 業者の選定及び契約方法

機材納入業務に携わる業者は、個人または法人として日本国籍を有する企業を対象として公開競争入札を実施し、入札書の評価によって選定する。

契約方式は契約書に機種が特定されている一括売買契約とする。契約機材の製作、供給・搬入及び据付け・試運転・調整の指導ならびに「エ」国側への機材の操作と維持管理に関する技術指導の全てがその業務に含まれる。

(2) 機材の調達

本計画にかかる機材の調達は、日本国内で調達することを原則とし、第3国製品の採用は特に考慮しない。

(3) 輸送方法

日本国内では車輛による陸送を行い、日本より「エ」国のアカフトラ港までを海上輸送とする。アカフトラ港より6ヵ所のサイトまでは再び車輛による陸送とする。

4-4-4 実施工程

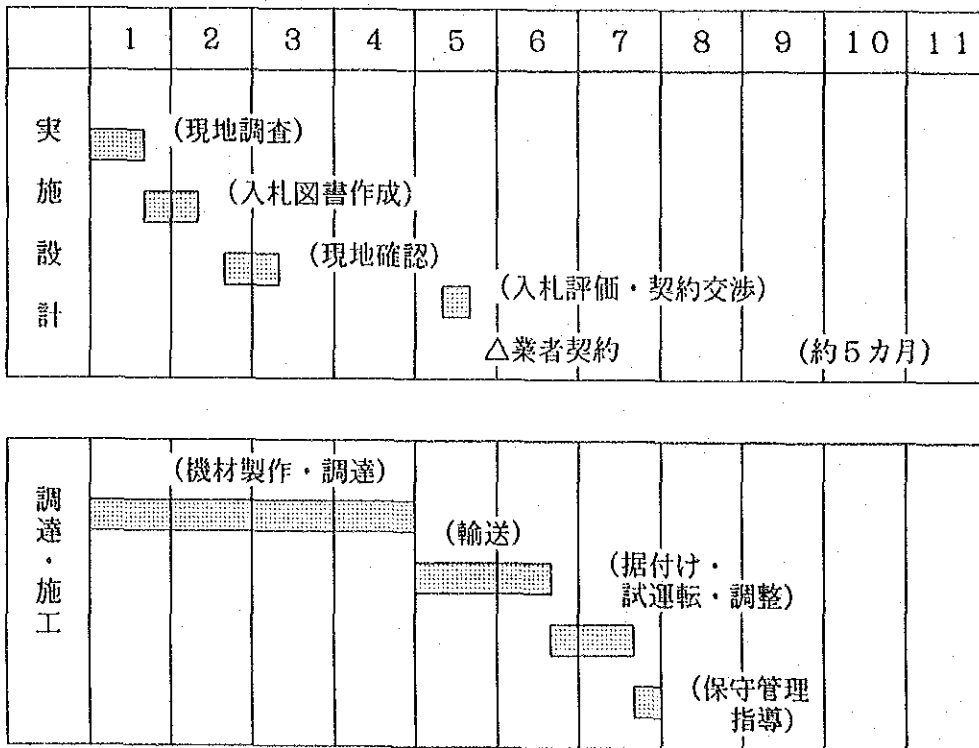
事業実施スケジュール

交換交文締結後、業者契約を経て日本側で行う各業務に要する期間は、およそ次のとおりである。

- | | |
|---------------|-------|
| 1) 機材製作、調達 | 4.0ヶ月 |
| 2) 輸送 | 1.5ヶ月 |
| 3) 据付け、試運転、調整 | 1.0ヶ月 |
| 4) 操作保守管理指導 | 0.5ヶ月 |
| 計 | 7.0ヶ月 |

上記の業務工程を〔表 4-2〕に示す。

〔表 4-2〕 事業実施工程表



(計7.0カ月)

4-4-5 概算事業費

事業範囲

本計画の事業は日本国と「エ」国の相互協力により実施される。以下に日本国政府の無償資金協力によって実施される予定の事業と「エ」国政府側の負担によって実施される予定の事業は以下の通りである。

(1) 日本国政府の負担事業

日本側は、本計画のコンサルティング及び機材納入に関する以下の業務を実施する。

A. コンサルタント業務

- a. 機材に係る実施設計及び入札関連図書の作成。
- b. 機材納入業者の選定及び契約に関する業務協力。
- c. 機材納入業務の監理。

B. 機材納入業務及び設備工事

- a. 機材の製作及び各整備対象医療施設の指定場所までの輸送。
- b. 機材の据付け及び試運転・調整。
- c. 機材の操作、保守管理方法の説明・指導。

(2) 「エ」国側の負担事業

「エ」国側は、日本国政府の負担に含まれない機材の据付けに係る業務及び免税措置等に関する以下の業務を実施する。

- a. 機材設置場所の整備。
- b. 機材設置に必要な施設整備工事の完了。
 - ・設置場所までの電気配線（単相、3相）、アウトレットの取付け。
 - ・設置場所までの給排水配管、アウトレットの取付け。

本計画の機材の輸入に際し、「エ」国において通常課せられる関税、国内税、その他の財政課徴金の免税、若くは負担（ここで言うその他の財政課徴金は、「エ」国内において採用されている外国製品買付けにかかる間接費も含まれる。）。

- d. 日本から輸入される資材及び機材の迅速な通関及び内陸輸送手続きに対する便宜の供与。

- e. 本計画の機材の据付け工事までの保管場所の提供。
- f. 本計画に関連して業務遂行のために「エ」国に入国し滞在する日本人に対して入国及び滞在に必要な便宜の供与。
- g. 本計画の実施に必要とされる許可、免税及びその他の許可等について、「エ」国政府の法律により、これを発給しまたは許可すること。
- h. 本計画の実施において日本国側負担以外の全ての必要経費の負担。

(3) 日本国側負担事業費

本計画を日本の無償資金協力により実施する場合、必要となる事業費総額は

- 1) 機材費： 622,681,000 円
- 2) 設計監理費： 33,339,000 円
- 合計： 656,020,000 円

となり、上記の日本国負担の事業費内訳は、次の(5)に示す積算条件による積算である。

(4) 「エ」国側負担事業費（機材設置に伴う施設改修工事等）

φ 54,866.-（約 823,000円）

(5) 積算条件

- 1) 積算時点：平成5年1月
- 2) 為替交換レート：1 US \$ = 124.96円
1 φ = 14.54円
- 3) 施工期間：第4章 4-4-4「実施工程」に示したとおり。
- 4) その他：本計画は、日本国政府の無償資金協力の制度に従い実施されるものとする。

第5章 事業の効果と結論

第5章 事業の効果と結論

5-1 事業実施の効果

本計画の実施に際し、「エ」国側により適切な運営管理がなされた場合、本計画実施の効果は次表に示すような効果・改善が得られる。

〔表5-1〕 計画実施による効果と現状改善の程度

| 現状と問題点 | 本計画での対策 | 計画の効果・改善程度 |
|--|---|--|
| <p>1. フェーズI計画で整備の対象となった5拠点病院の診療機能の強化と改善が行われたが、依然としてその他の拠点病院等の医療機材の不足や老朽化等による保健医療サービス機能の施設格差、地域格差があり、「エ」国が進めている4カ年全国保健計画の大きな障害となっている。</p> | <p>・本計画にて、1保健センター、4拠点病院、1専門病院の診療機能の強化と改善に必要な医療機材を無償資金協力により調達し、低下、停滞している基本的診療機能の強化を図る。</p> | <p>・1保健センター、4拠点病院1専門病院の診療機能の強化により「エ」国の保健医療サービスの施設格差、地域格差を是正し、4カ年全国保健計画を推進させることが期待できる。</p> <p>・本計画実施により対象医療施設の病床数1,522床が改善される。またフェーズI計画での5カ所の拠点病院の総病床数を含めると、改善される総病床数は58.9%となり「エ」国民の厚生福祉の向上に一役かい、多大な貢献が期待される。</p> |
| <p>2. 保健医療サービスの充実化において、特に地域の第1次、第2次医療施設の機能と質が改善されておらず、国民への厚生福祉の向上に障害となっている。</p> | <p>・本計画にて第2次医療レベルにおける保健医療サービス機能の充実を図る。</p> | <p>・本計画の実施により、6つの対象医療施設の診療機能を強化することができ、「エ」国の特に第1次、第2次医療レベルにおける保健医療サービス機能の施設格差や医療設備の格差を是正し、その効果として地域住民の罹患率、死亡率等の地域格差を是正することが可能となる。また「エ」国が保健医療分野での重点政策として実施しているプライマリー・ヘルスケアの拡充に合致するものであり、その効果が十分に期待される。</p> |

5-2 事業実施の妥当性の検討

(1) 「エ」国の保健医療サービスシステムは、第3次医療施設としての5専門病院を頂点とし、第2次医療施設である9拠点病院と15保健センターの合計29の医療施設を上位医療機関として持っている。本計画ではそのうちフェーズI計画で整備済みの5拠点病院及びその他4専門病院と14保健センターを除く、1保健センター、4拠点病院と1専門病院救急診療部の6医療施設が計画の対象となっており、「エ」国の保健医療サービスシステムの上で重要な部分を占めるものである。対象の6医療施設の合計病床数は1,522床であり、厚生省管轄の全医療施設の総病床数の25.4%にのぼる。またフェーズI計画対象の5拠点病院の病床数を含めるとその割合は54.6%にもなっており、「エ」国国民への多大な裨益効果が期待できる。

(2) 本計画による6医療施設の診療機能の改善・強化は、「エ」国の保健医療サービス機能の施設格差、地域格差を是正し、「エ」国が重点政策として実施している第1次、第2次医療施設の拡充及びプライマリー・ヘルス・ケア計画の推進に大いに貢献するものである。

(3) 計画機材のほとんどが、老朽化または不足している現有機材の更新であり、新規に計画される機材も、現況の医療需要と技術レベルに見合うものである。したがって大きな人員配置の増加を必要としない。機材の維持管理費（スペアパーツ、消耗品等）の増額は定期点検費用を除けば年間6医療施設の合計が約1,130,000φ（約16,950,000円）見込まれるが、本計画においては2カ年分のスペアパーツを計画機材に含んでいるため実際には機材設置後3年目より、機材に係る維持管理費が必要となる。よって「エ」国側で本計画が実施された時点より予算措置を計画すれば「エ」国予算を圧迫するものではないと考える。また、機材の維持管理については厚生省管轄のメンテナンスセンターが中心となって行うことにより問題はないと言える。

(4) 2国間友好協力関係の進展

エル・サルヴァドル国民に対する保健医療体制が整備されることにより、我が国の協力がエル・サルヴァドル国に知られることになり、我が国とエル・サルヴァドル国との国民レベルの友好協力関係の進展に寄与する。

5-3 結論と提言

(1) 結論

本計画は1保健センター、4拠点病院、1専門病院救急診療部の合計6医療施設の診療機能の改善・強化により、「エ」国の保健医療サービス機能の施設格差、地域格差を是正し、「エ」国が重点政策として推進しているプライマリー・ヘルスケア計画の充実を推進し、WHOが提唱するアルマ・アタ宣言の実現への第2ステップ（第1ステップはフェーズI計画）となるものであると同時に、「エ」国民の健康維持・促進に多大に寄与するものである。また本計画は長きにわたった内戦で荒廃した医療設備を修復し本来の機能を取戻し、国民の福祉向上に貢献するうえで緊急性及び必要性の高い計画であることから、本計画を無償資金協力として実施することは極めて妥当であり、意義深いものと判断される。

(2) 提言

本計画の速やかな実施と医療機材の正常な継続稼働を果たすため、以下の事項について提言する。

①予算措置

本計画では機材納入業者に対し、納入機材のスペアパーツ、消耗品等の供給を1年間の保証期間終了後、最低6年間程度有償で納入できる体制を講じておく必要がある。一方厚生省は機材調達後3年目から6対象医療施設全体で、スペアパーツ、消耗品等の購入に年間約 ϕ 1,130,000（約16,950,000円）が必要となるため、その予算措置を前以て講じておかねばならない。

また本計画での機材の耐用年数は通常使用においておおよそ7年と想定するが、対象医療施設の安定した機能維持のため、その後の機材整備の必要性を見越した将来計画として、本計画分機材の減価償却費を考慮した長期的予算措置も同時に計画しておく必要がある。

②機材の維持管理

機材の適切な維持管理を行うことは、人命尊重に直結する。「エ」国側は厚生省直轄のメンテナンスセンターを中心とした地域分散型の維持管理システムを構築し、機材の故障等の修理に迅速に対応できる体制を早急に整え、各施設間の関係の明確化と責任分担及び機能分化を基盤とした連携体制を確立・強化することが望まれる。

③「エ」国側実施業務の円滑な促進

本計画の実施に際し、「エ」国側は次の点を迅速に行うこと。

- ・交換公文締結後、迅速に銀行間取極めを行うこと。
- ・本計画機材が「エ」国に陸揚げされる際、関係機関の連絡を密にし、免税措置をタイムリーに行うこと。

添 付 資 料

1. 調査団団員構成

1. 調査団団員構成

(1) 基本設計調査（1992年8月12日～9月7日）

| 団 員 名 | 所 属 | 担 当 業 務 |
|-------|-------------------|--------------------------|
| 建野 正毅 | 国立病院医療センター国際医療協力部 | 総括／病院計画 |
| 武 徹 | 国際協力事業団無償資金協力業務部 | 計 画 管 理 / 無 償 資 金 協 力 |
| 佐藤 彰 | アイテック株式会社 | 業 務 主 任 医 療 機 材 計 画 |
| 美濃又孝志 | アイテック株式会社 | 機材維持管理 |
| 松本 典子 | アイテック株式会社 | 西 語 通 訳 |

(2) ドラフトファイナルレポート説明（1993年1月10日～1月21日）

| 団 員 名 | 所 属 | 担 当 業 務 |
|-------|-------------------|--------------------------|
| 建野 正毅 | 国立病院医療センター国際医療協力部 | 総括／病院計画 |
| 鎌田 照章 | 外務省経協局無償資金協力課課長補佐 | 計 画 管 理 / 無 償 資 金 協 力 |
| 佐藤 彰 | アイテック株式会社 | 業 務 主 任 医 療 機 材 計 画 |
| 服部 峰子 | アイテック株式会社 | 西 語 通 訳 |

2. 現地調査日程

(1)基本設計調査日程（1992年8月12日～9月7日）

| 日順 | 日付 | 内 容 |
|----|----------|--|
| 1 | 8月12日（水） | 16:25 成田発（コンサルタント3名） JL066 →ロサンゼルス着 10:20 |
| 2 | 8月13日（木） | 0:25 0:25 ロサンゼルス発 UA861 → 8:41 サン・サルヴァドル 着 7:20 テグシガバ発（団長ハジメの別件調査から合流） SH650 → 8:00 サン・サルヴァドル 着 16:00 日本大使館表敬、日程打合せ |
| 3 | 8月14日（金） | 9:00 外務省表敬、基本設計調査の趣旨説明 14:00 厚生省表敬、基本設計調査の趣旨説明及び日程打合せ （インフォर्मポットの説明、調査日程の協議、質問書回答依頼） |
| 4 | 8月15日（土） | 6:00 サン・フランシスコ・セラ保健センター（セラ市）視察及び協議 16:25 成田発（官団員1名） JL066 → 10:20 ロサンゼルス着 |
| 5 | 8月16日（日） | 6:00 団内打合せ、資料整理 0:25 0:25 ロサンゼルス発 UA861 → 8:41 サン・サルヴァドル 着 |
| 6 | 8月17日（月） | 7:30 ロザレス専門病院救急診療部視察及び協議 14:00 厚生大臣表敬、厚生省との協議 |
| 7 | 8月18日（火） | 9:00 WHO、PAHO表敬と協議 13:30 サン・テレサ病院（サカモカ市）視察及び協議 |
| 8 | 8月19日（水） | 6:30 ドクター・ルイス・ドゥモン・ヴァスカス病院（チャリナン市）視察及び協議 16:00 経済企画省との協議 18:00 団内打合せ（ミッツの内容について） |
| 9 | 8月20日（木） | 6:30 サン・ペドロ病院（ウルトン市）視察及び協議 19:00 厚生省主催夕食会 |
| 10 | 8月21日（金） | 6:30 フランシスコ・メネズ病院（アウアチャル市）視察及び協議 16:00 日本大使館への報告 |
| 11 | 8月22日（土） | 9:00 厚生省、ロザレス専門病院との協議 16:00 日本大使館とミッツについて打合せ 9:24 サン・サルヴァドル 発（官団員1名帰国） UA878 → 16:06 ロサンゼルス着 |
| 12 | 8月23日（日） | 団内打合せ、資料整理 12:00 ロサンゼルス発 JL065 → |
| 13 | 8月24日（月） | 9:00 厚生省との打合せ （病院視察のまとめとミッツの協議） 15:20 成田着 |
| 14 | 8月25日（火） | 10:00 ミッツ署名 14:00 日本大使館への報告 19:30 大使主催夕食会 |
| 15 | 8月26日（水） | 団内打合せ、資料整理 12:49 サン・サルヴァドル 発 （団長帰国） AA926 → 17:23 マイミ着 |

| | | | | | | |
|----|-----------|-------|--|-------|--------|---------|
| 16 | 8月27日 (木) | 9:00 | 厚生省との協議 (医療組織等について) | 7:50 | マドリード発 | AA027 → |
| | | 13:30 | 厚生省メテオセンターとの協議 | | | |
| 17 | 8月28日 (金) | 8:00 | 母子センターと社会保健病院の視察 | 15:15 | 成田着 | |
| | | 14:30 | 医療機材代理店の視察 | | | |
| 18 | 8月29日 (土) | | 書類 (質問書の回答) 整理 | | | |
| 19 | 8月30日 (日) | | 書類 (質問書の回答) 分析 | | | |
| 20 | 8月31日 (月) | 13:00 | 厚生省との協議 (保険制度について) | | | |
| 21 | 9月 1日 (火) | 10:00 | 外務省、経済企画省、厚生省、中央銀行との合同協議 (本計画実施に対する「エ」国側業務の取組みについて) | | | |
| | | 14:00 | 厚生省との協議 (医学教育制度について) | | | |
| 22 | 9月 2日 (水) | 9:30 | 経済企画省と厚生省との協議 | | | |
| | | 14:00 | ロサンゼルス専門病院救急診療部放射線科の現場踏査 | | | |
| 23 | 9月 3日 (木) | 8:30 | 厚生省との協議 (質問書回答について) | | | |
| | | 14:00 | ドイツ大使館とスペイン大使館表敬と協議 (他国の援助について) | | | |
| 24 | 9月 4日 (金) | 10:00 | 大使館への報告 | | | |
| | | 11:30 | 厚生大臣への報告 | | | |
| | | 14:00 | 厚生省との協議 (質問書回答について) | | | |
| 25 | 9月 5日 (土) | 9:24 | サン・サルヴァドル 発 (コンサルタント3名帰国) | | | UA878 → |
| | | 16:06 | ロサンゼルス着 | | | |
| 26 | 9月 6日 (日) | 12:00 | ロサンゼルス発 | | | JL065 → |
| 27 | 9月 7日 (月) | 15:20 | 成田着 | | | |

(2)ドラフトファイナルレポート説明調査日程（1993年1月10日～1月21日）

| 日順 | 日付 | 内 容 |
|----|----------|---|
| 1 | 1月10日（日） | 17:40 成田発 JL062 → ロンドン着 10:15 23:45 →ロンドン発 UA833 → |
| 2 | 1月11日（月） | 6:51 サン・サルヴァドル 着 13:30 日本大使館表敬及び打合せ 15:00 経済企画省表敬 |
| 3 | 1月12日（火） | 9:00 厚生省表敬、日程打合せ及びドラフトファイナルレポート 説明 |
| 4 | 1月13日（水） | 9:00 厚生省及び対象病院長にドラフトファイナルレポート 説明 |
| 5 | 1月14日（木） | 9:00 厚生省にてミニッツ案の協議と確認 14:00 フェーズI計画で実施された サン・テラ病院視察 |
| 6 | 1月15日（金） | 9:00 ドラフトファイナルレポート の協議と確認 |
| 7 | 1月16日（土） | 9:00 厚生省にて補足調査 |
| 8 | 1月17日（日） | 団内打合せ、資料整理 |
| 9 | 1月18日（月） | 9:30 厚生省にてミニッツ署名 14:00 経済企画省にて補足調査 16:00 大使館への報告 17:00 団長主催夕食会 |
| 10 | 1月19日（火） | 10:40 サン・サルヴァドル発 UA878 → ロンドン着 15:46 17:30 ロンドン発 UA878 → サン・フランシスコ 着 18:50 |
| 11 | 1月20日（水） | 12:00 サン・フランシスコ 発 JL001 → |
| 12 | 1月21日（木） | 15:55 成田着 |

3. 主要面談者リスト

3. 主要面談者リスト

〔在エル・サルヴァドル日本国大使館〕

1. 打村臨時代理大使
2. 加藤一等書記官
3. 只野二等書記官
4. 野々村三等書記官
5. 藤原大使館職員
6. 武田専門調査員

〔厚生省〕

- | | (役職／所属) |
|---|--------------|
| 1. Gnel. y Dr. Gilberto Lisandro Vásques Sosa | 厚生大臣 |
| 2. Dr. Gustavo Argueta Rivas | 厚生副大臣 |
| 3. Dr. Federico Hernandez Pimental | 執行部部長 |
| 4. Dr. Raul Moran | 保健設備計画部長 |
| 5. Dr. Beltrain Gonzolo Castro | 国際協力部長 |
| 6. Dra. Dyna Angelica de Navarro | 医療援助課長 |
| 7. Dr. Mauricio Mancia | 医療援助課 |
| 8. Dr. Lazo Conrrado | 医療援助課顧問 |
| 9. Sr. Lsrael Umana | メンテナンスセンター課長 |
| 10. Sra. Yanira Giran de Gomez | 福祉レクレーション課 |
| 11. Sr. Juan Salvador Abllarde | 雇用促進課長 |
| 12. Sra. Elena E. Reyes de Guzman | 看護課長 |

〔経済企画省〕

- | | (役職／所属) |
|---------------------------------|-------------|
| 1. Lic. Francisco Antonio Rivas | 海外財務部次長 |
| 2. Lic. Patricia de Paz | 運営課課長 |
| 3. Sra Esperanza Gomez de Rivas | 国際技術協力部企画担当 |

[外務省]

- | | (役職/所属) |
|-----------------------------------|----------|
| 1. Lic. Rafael Ernesto Vásques | 国際協力部部長 |
| 2. Lic. Milton A Magaña | 国際協力部部長付 |
| 3. Lic. Jose Jaime Sotelo Salcedo | 国際経済部部長 |

[保健省管轄医療機関(拠点病院他)]

(役職/所属)

(1)サン・フランシスコ・ゴテラ保健センター(ゴテラ市)

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| 1. Dr. Wilfredo Alfano | 院長 |
| 2. Maria Orbelina de Pérez | 看護婦長 |
| 3. Teresita de J. de Flores | 放射線技師長 |
| 4. Imelda Maribel Rodríguez | 栄養課長 |
| 5. Sonia Lilis Díaz de Dinarte | 会計課長 |
| 6. Gloria Guadalupe Nalasco | 調達課長 |
| 7. Blamea Nora Zelago de Laing | 文書管理課長 |
| 8. Miragro Hernandez de Ventura | ソーシャルワーカー |
| 9. Carmen Torres | ランドリー担当課長 |

(2)サンタ・テレサ病院(ザカテコルカ市)

- | | |
|---------------------------------------|------|
| 1. Dr. Carlos Galeano B. | 院長 |
| 2. Tomás Jorciano Garía | 医局長 |
| 3. Jose Ricardo Porducia Luzo | 事務長 |
| 4. Ehelma del Carmen Arana de Jarheta | 看護婦長 |

(3)ドクター・ルイス・エドゥムンド・ヴァスケス病院(チャラテナンゴ市)

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| 1. Dr. Luis A. Morares Chorro | 院長 |
| 2. Marco Antonio Aguilar Centeno | 事務長 |
| 3. Angelina Cruz de Aguilar | 看護婦長 |
| 4. José Trinidad Palma | メンテナンス担当長 |

(4)サン・ペドゥロ病院 (ウスルタン市)

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. Dr. Ramiro Luna Boza | 院長 |
| 2. Lic Arnoldo David Taura | 事務長 |
| 3. José Armando Serpas | 病院財団部門事務部長 |

(5)フランシスコ・メネンデス病院 (アウアチャパン市)

- | | |
|--|------|
| 1. Dr. Manuel Ernesto Rodriguez Escapini | 院長 |
| 2. Dr. David Antonio Magaña | 副院長 |
| 3. Maren Ibarra de Zaldana | 事務長 |
| 4. Dra. Jaquiline Mendoza Durán | 研修医長 |
| 5. Trinidaol de Castro | 看護婦長 |

(6)ロザレス専門病院 (サン・サルヴァドル市)

- | | |
|------------------------------------|--------|
| 1. Dr. Vidal Roger Fuentes Umanzor | 院長 |
| 2. Dr. Manuel Enrique Anglo | 救急診療部長 |

(7)母子センター (サン・サルヴァドル市)

- | | |
|---------------------------------|-----|
| 1. Dr. Miguel Antonio Guidos J. | 副院長 |
|---------------------------------|-----|

[社会保険病院 (サン・サルヴァドル市)]

- | | |
|-----------------------------|----|
| 1. Dr. Mario Guzman Estrada | 院長 |
|-----------------------------|----|

4. 協議・議事録

- ① 基本設計調査時の協議・議事録
- ② ドラフトファイナルレポート説明
調査時の協議・議事録
- ③ 本計画実施機関確認証

(1)
議事録

エル・サルヴァドル共和国拠点病院等医療機材整備計画
基本設計調査について

基本設計調査 議事録 (邦訳)

エルサルバドル共和国拠点病院等医療機材整備計画に関する協議

エル・サルヴァドル共和国の要請にこたえて、日本政府は4総合病院、保健センター及びロサレス救急病院に対する医療機材供与計画（以下、「同計画」という）に係る基本設計調査を実施することを決定し、国際協力事業団（以下、「JICA」という）にその調査を委任した。JICAは、1992年8月13日から9月5日までエル・サルヴァドル共和国へ厚生省国立医療センター国際医療協力部建野正毅氏を団長とする基本設計調査団（以下、「調査団」という）を派遣した。

調査団はエル・サルヴァドル政府及び同計画対象病院側と一連の協議を重ね、対象病院の調査を実施した。

これら一連の協議と調査を通じ双方は、以下に記載する基本的事項について確認した。

サン・サルヴァドル 1992年8月25日

署名
建野 正毅
団長
基本設計調査団

署名
DR. LISANDRO VAZQUEZ SOSA
厚生大臣
エル・サルヴァドル共和国

1. プロジェクトの目的

厚生省は「国家開発計画」に基づく「国家保健医療計画」を提唱してきた。同省は同省の管轄の下、四県に所在する4拠点病院、1救急病院及び保健センターの医療機材整備を通じ、国民への医療サービスの充実、保健医療分野の改善と拡充を試みている。

それにより、人命の尊重と保護、地域医療の信頼と促進、病気に対する予防と治療の強化の実現が期待されている。そしてそれは何よりもエル・サルヴァドル共和国にとって最も重要なことである。

プロジェクトの実施により直接的には200万人以上、間接的には500万人以上の住民がその恩恵を受けることとなる。

2. 要請内容

- 2.1. 9拠点病院のうち医療機材の不足している4病院への医療機材供与。
- 2.2. 初期医療の拠点病院であるにも関わらず創立当時より医療機材の不足しているロサレス救急病院への医療機材の供与。
- 2.3. 14県のうち5県の拠点病院と同様、内戦により最も被害を受けたモラソン県のゴテラ保健センターへの医療機材の供与。

3. 対象医療施設及びその部局

(1) 4拠点病院及びその部局

| | 所在地（県） | （市） |
|-----------------------|---------|---------|
| 1) フランシスコ・メネンデス病院 | アウアチャパン | アウアチャパン |
| 2) ドクトル・ルイス・E・ヴァスケス病院 | チャラテナンゴ | チャラテナンゴ |
| 3) サンタ・テレサ病院 | ラ・パス | サカテコルカ |
| 4) サン・ペドロ病院 | ウスルタン | ウスルタン |

| 部局 | 優先順位 |
|----------|------|
| 1) 外来 | (1) |
| 2) 歯科 | (6) |
| 3) 救急診療部 | (2) |
| 4) 臨床検査室 | (7) |

| | |
|-------------------------|-----|
| 5) 放射線科 | (8) |
| 6) 手術部 | (3) |
| 7) 麻酔科 | (3) |
| 8) 分娩科 | (5) |
| 9) 中央材料部 | (7) |
| 10) ICU (成人用) | (4) |
| 11) ICU (小児用) | (4) |
| 12) 内科病棟 | (6) |
| 13) 外科病棟 | (6) |
| 14) 産婦人科 | (5) |
| 15) 小児科 | (5) |

(2) ロサレス病院 サン・サルヴァドル

| 部局 | 優先順位 |
|-------------------|------|
| 1) 麻酔科 | (2) |
| 2) 外科病棟 | (1) |
| 3) 放射線科 | (3) |

(3) モラソン保健センター モラソン ゴテラ

| 部局 | 優先順位 |
|--------------------|------|
| 1) 外来 | (1) |
| 2) 歯科 | (6) |
| 3) 救急診療部 | (2) |
| 4) 臨床検査室 | (7) |
| 5) 放射線科 | (8) |
| 6) 手術部 | (3) |
| 7) 麻酔科 | (3) |
| 8) 分娩科 | (5) |
| 9) 中央材料部 | (7) |

| | |
|-------------------------|-----|
| 10) ICU (成人用) | (4) |
| 11) ICU (小児用) | (4) |
| 12) 内科病棟 | (6) |
| 13) 外科病棟 | (6) |
| 14) 産婦人科 | (5) |
| 15) 小児科 | (5) |

4. 実施機関

厚生省がその責任機関であり、前述のプロジェクトの実施機関である。

同時に、本プロジェクトの実施にあたり、厚生省の監理の下、本プロジェクトの対象病院、保健センター並びに当事者は設置された機材の監理、操作及び維持に対して責任を負う。

5. 調査団の対応

(1)調査団は厚生省の関係者との協議を通し、3.に記載されている通りにエル・サルヴァドル共和国のプロジェクトの優先順位を確認した。

(2)調査団の機材選定基準は、日本で分析を含め、エル・サルヴァドル共和国の選定方針を十分に考慮に入れたうえ以下の通りとすることを確認した。

- 1)現時点でメンテナンスがなされていない(人材、予算、交換部品等の欠如)医療機材については供与の内容を熟考し、対象機材として含める可能性を協議すること。
- 2)機材のランニングコスト、メンテナンスコスト、スペアパーツコスト等を詳しく調査・試算し、実施機関が対応できる条件に設定すること。
- 3)メンテナンスについて所定の機関(厚生省、病院内、外部の代理店等)によって技術的に対応の可能性が確認できる機材であること。
- 4)機材のレベルは、現有機材のレベル、使用頻度、重要性、対象施設の医療水準及び監理能力から判断し適切であること。

(3)調査団はその調査期間中に資料を持ち帰り、協議した結果、日本政府の最終提案が前述2. 3.に記載されている要請内容と異なることもありうることを述べた。

6. 医療機材メンテナンスの計画

- 1) エル・サルヴァドル共和国保健省は本プロジェクトにおける最終的な医療機材のメンテナンスについて責任を負う。
- 2) プロジェクトが実施された際、前述4.に記載された責任機関及び実施機関はその医療機材の使用状況（例：年1回）を報告し、メンテナンスの状況を明確にしなければならない。

7. 日本の無償資金協力システム

- 1) エル・サルヴァドル共和国政府及び本プロジェクトの関係者は調査団からの説明をもって日本の無償資金協力システムを理解した。
- 2) 調査結果並びに議事録に基づき、調査団は日本での分析・検討を行い、ドラフトファイナルレポートを作成し、その説明のために日本政府は本年11月後半に調査団を派遣する。

付記 I

エル・サルヴァドル政府の取るべき措置

- 1) プロジェクトに必要な資料や情報を提供する。
- 2) 計画実施期間中、機材用倉庫や仮設事務所等の提供を行う。
- 3) 荷揚港におけるプロジェクトにより購入された物品の速やかな荷揚げ、関税の免除速やかな通関手続き及び速やかな国内輸送を保証する。
- 4) 承認された契約に基づく機材の調達やサービスに係る役務を提供する日本人に対して作業のためのエル・サルヴァドル入国、滞在に必要な手続きの便宜を図る。
- 5) 銀行取り決めにに基づき、日本の外国為替取扱銀行への業務手数料を支払う。
- 6) 日本の無償資金協力に含まれるコトスを除き、プロジェクト実施に必要なすべてのコストを負担する。
- 7) プロジェクト専任のカウンターパート、エンジニア、テクニシャンを配置する。
- 8) 承認された契約によって購入された機材を適正かつ効果的に維持、使用する。

(1)

- MINUTA DE DISCUSIONES -

SOBRE EL ESTUDIO DE DISEÑO BASICO
DEL PROYECTO DE DOTACION DE EQUIPO
MEDICO-QUIRURGICO PARA 4 HOSPITALES
GENERALES, 1 CENTRO DE SALUD,
EMERGENCIA HOSPITAL ROSALES
EN LA REPUBLICA DE EL SALVADOR

MINUTA DE DISCUSIONES
SOBRE EL ESTUDIO DE DISEÑO BASICO
DEL PROYECTO DE DOTACION DE EQUIPO
MEDICO-QUIRURGICO PARA 4 HOSPITALES
GENERALES, 1 CENTRO DE SALUD,
EMERGENCIA HOSPITAL ROSALES
EN LA REPUBLICA DE EL SALVADOR.

En respuesta a la solicitud del Gobierno de El Salvador, el Gobierno del Japón, decidió realizar un estudio de Diseño Básico del Proyecto de Dotación de Equipo Médico-Quirúrgico para 4 Hospitales Generales, 1 Centro de Salud, Emergencia Hospital Rosales (de aquí en adelante se denominará "EL PROYECTO"), y encargó el estudio a la Agencia de Cooperación Internacional del Japón (en adelante "JICA"). JICA envió una misión (en adelante "MISION") de estudio a El Salvador, encabezada por el Doctor SEIKI TATENO del Departamento de Cooperación Internacional, del Ministerio de Salud y Bienestar la cual fue programada para permanecer en El Salvador del 13 de Agosto al 5 de Septiembre de 1992.

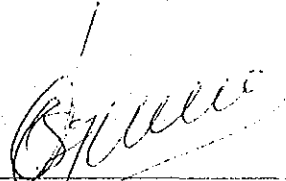
La Misión mantuvo una serie de discusiones con las autoridades correspondientes del Gobierno de El Salvador y de los Hospitales, además realizó un estudio de sitios. Como resultado de las discusiones y el estudio de sitios, ambas partes confirmaron los puntos principales descritos en el Documento Adjunto.

San Salvador, 25 de Agosto de 1992



DR. SEIKI TATENO
JEFE
MISION DE DISEÑO BASICO
JICA




DR. LISANDRO VASQUEZ SOSA
MINISTRO DE SALUD
DE LA REPUBLICA DE
EL SALVADOR.

1. OBJETIVO:

De acuerdo con el "Plan Nacional de Desarrollo", el Ministerio de Salud Pública y Asistencia Social ha propuesto el "Plan Nacional de Salud", a través de lo cual, ha intentado complementar los servicios médicos al pueblo, mejorar y ampliar el sistema del Sector Salud, implementando y reacondicionando los equipos médicos quirúrgicos para 4 Hospitales Generales localizados en igual número de Departamentos, 1 Unidad de Emergencia del Hospital Rosales y un Centro de Salud, bajo el control del mismo Ministerio.

Por ello, se espera estimación y protección de la vida humana, seguridad y promoción de la salud del pueblo, realización de prevención contra enfermedades y fortalecimiento de los tratamientos, los cuales son temas importantes para la República de El Salvador.

Con la ejecución del proyecto, se beneficiarán directamente más de dos millones quinientos mil habitantes e indirectamente unos cinco millones cuatrocientos mil de todo el país.

2. CONTENIDO DE LA SOLICITUD:

- 2.1 Suministrar los equipos médico-quirúrgicos indispensables a los cuatro restantes hospitales que les falta el reacondicionamiento dentro de los nueve hospitales generales, centros de servicios médicos regionales.
- 2.2 Suministrar los equipos a la Unidad de Emergencia del Hospital Rosales que ha estado pendiente de reacondicionamiento desde su fundación, no obstante de ser Hospital Central de Primera Referencia.
- 2.3 Suministrar los equipos al Centro de Salud de Go-tera en el Depto. de Morazán, que fue afectado más severamente por la guerra civil, aún teniendo la misma función de los Hospitales Regionales ya que 5 de los 14 departamentos del país no cuentan con los servicios hospitalarios Departamentales.

3. ESTABLECIMIENTOS MEDICOS. OBJETIVOS DEL PROYECTO Y SUS DEPARTAMENTOS.

(1) Cuatro (4) Hospitales Generales y sus Departamentos.

| | DEPARTAMENTO | MUNICIPIO |
|---------------------------------|--------------|--------------|
| 1) Hospital Francisco Menéndez | Ahuachapán | Ahuachapán |
| 2) Hospital Dr. Luis E. Vásquez | Chalatenango | Chalatenango |
| 3) Hospital Santa Teresa | La Paz | Zacatecoluca |
| 4) Hospital de San Pedro | Usulután | Usulután |

| DEPARTAMENTOS | ORDEN DE PRIORIDAD |
|---|--------------------|
| 1) Consulta Externa | -----(1) |
| 2) Odontología | ----- (6) |
| 3) Emergencia | ----- (2) |
| 4) Laboratorio | ----- (7) |
| 5) Radiografía (Rayos X) | ----- (8) |
| 6) Sala de Operaciones | ----- (3) |
| 7) Anestesiología | ----- (3) |
| 8) Labor de Parto y Asistencia de Parto | ----- (5) |
| 9) Central de Equipo y Esterilización | ----- (7) |
| 10) U.C.I. (Adultos) | ----- (4) |
| 11) U.C.I. (Infantiles) | ----- (4) |
| 12) Medicina General | ----- (6) |
| 13) Cirugía | ----- (6) |
| 14) Ginecología-Obstetricia | ----- (5) |
| 15) Pediatría | ----- (5) |

(2) Hospital Rosales.

San Salvador

| DEPARTAMENTO | ORDEN DE PRIORIDAD |
|-------------------|--------------------|
| 1) Anestesiología | ----- (2) |
| 2) Cirugía | ----- (1) |
| 3) Radiografía | ----- (3) |

(3) Centro de Salud de Morazán

Morazan

Gotera

| DEPARTAMENTO | ORDEN DE PRIORIDAD |
|---|--------------------|
| 1) Consulta Externa | ----- (1) |
| 2) Odontología | ----- (6) |
| 3) Emergencia | ----- (2) |
| 4) laboratorio | ----- (7) |
| 5) Radiografía | ----- (8) |
| 6) Sala de Operaciones | ----- (3) |
| 7) Anestesiología | ----- (3) |
| 8) Labor de Parto y Asistencia de Parto | ----- (5) |
| 9) Centro de Equipo y Esterelización | ----- (7) |
| 10) U.C.I. (Adultos) | ----- (4) |
| 11) U.C.I. (Infantiles) | ----- (4) |
| 12) Medicina General | ----- (6) |
| 13) Cirugía | ----- (6) |
| 14) Gineco - Obstetricia | ----- (5) |
| 15) Pediatría | ----- (5) |

4. AGENCIA EJECUTORA:

El Ministerio de Salud Pública es el organismo responsable y ejecutor de dichos proyecto.

También, al realizar el proyecto, bajo la supervisión del Ministerio, cada uno de los Hospitales y de Centro de Salud, correspondientes de este proyecto, serán responsables de su ad-

ministración, operación y mantenimiento de los equipos instalados.

5. ALCANCE DE LA MISION:

(1) La misión confirmó, através de la discusión con los involucrados del Ministerio, la prioridad del proyecto de la República de El Salvador como se menciona en numeral 3.

(2) Al considerar suficientemente los criterios de selección de la República de El Salvador, la misión confirmó sus propios criterios de seleccionar los equipos médicos en adelante, incluyendo el análisis en Japón, como sigue:

1) Considerar el contenido de suministración sobre los equipos médicos no mantenidos actualmente (por causa de la falta de personal, presupuesto, repuestos, etc.) y discutir la factibilidad de incluírlos como objetivos.

2) Investigar y cotizar detalladamente los costos de marcha, de mantenimiento, de repuestos y limitarlos con la condición de que los organismos ejecutores puedan corresponder.

3) Los equipos deben ser confirmados de factibilidad técnica y de mantenimiento por algunos organismos (el Ministerio de Salud Pública, dentro del Hospital, agencias externas, etc.).

4) El nivel de los equipos médicos debe ser adecuado, juzgado por el nivel de los equipos existentes, frecuencias de uso, importancia y el nivel de diagnóstico y de control de los Hospitales.

(3) La misión llevará los datos colectados durante su investigación, discutirá y al resultado será probable que haya cierta diferencia del contenido de solicitud arriba mencionado en los numerales 2 y 3 en la propuesta final del Gobierno Japonés.

6. PROGRAMA DE MANTENIMIENTO DE EQUIPOS MEDICOS.

1) El Ministerio de Salud Pública se responsabilizará del mantenimiento de los equipos médicos del Proyecto confirmados.

2) En caso de ejecutar el proyecto , el organismo responsable y ejecutor mencionado en el numeral "4" debe aclarar la situación de mantenimiento, reportando al gobierno japonés el estado de uso periódico (por ejemplo: una vez al año) de los equipos médicos.

7. SISTEMA DE COOPERACION FINANCIERA NO REEMBOLSABLE DEL JAPÓN.

1) Los involucrados del gobierno de la República de El Salvador y de los del proyecto, comprendieron el sistema de la Cooperación Financiera no Reembolsable del Japón con la explicación dada por la Misión.

2) En caso de otorgarse la Cooperación Financiera no Reembolsable del Japón para el proyecto, el Gobierno de la República de El Salvador tomará las medidas necesarias descritas en (anexo I) para facilitar su ejecución rápidamente.

8. ITINERARIO DEL ESTUDIO.

1) La misión continuará su estudio de los sitios en la República de El Salvador hasta el 5 de Septiembre del año en curso (1992).

2) De acuerdo con el resultado de estudio y la minuta, la Misión analizará en Japón y elaborará el reporte preliminar para el final y para explicarlo, el gobierno japonés enviará la Misión a fines de Noviembre del año en curso.

ANEXO I

MEDIDAS QUE SE TOMARAN POR EL GOBIERNO DE LA REPUBLICA DE EL SALVADOR.

- 1) Proveer los datos e informaciones necesarias para el proyecto.
- 2) Proveer un espacio para la oficina provisional del sitio, almacén y depósito durante el período de ejecución.
- 3) Asegurar la descarga inmediata, exención de los impuestos, pronto despacho aduanero de los productos comprados bajo el proyecto en el puerto de desembarque y pronto transporte interno.
- 4) Otorgar a los nacionales japoneses cuyos servicios pueden ser requeridos en conexión con el suministro de los equipos y servicios bajo los contratos verificados, las facilidades que fueran necesarias para su entrada y permanencia en la República de El Salvador para la ejecución del trabajo.
- 5) Sufragar las comisiones al Banco Japonés de cambio de moneda extranjera por servicios bancarios basados en el acuerdo bancario.
- 6) Sufragar todos los gastos necesarios para la ejecución del proyecto, excepto aquellos gastos que se cubrirán por la Cooperación Financiera no Reembolsable del Japón.
- 7) Designar ingenieros, técnicos de contraparte exclusivos para el proyecto.
- 8) Mantener y usar los equipos comprados bajo los contratos verificados, correcta y efectivamente.

(2)

議事録

エル・サルヴァドル共和国拠点病院等医療機材整備計画

基本設計調査 報告書案説明調査

議事録

エル・サルヴァドル共和国拠点病院等医療機材整備計画

基本設計調査 報告書案説明調査

エル・サルヴァドル共和国からの無償資金協力の実施の要請にこたえ、日本政府は4拠点病院、保健センター及びロサレス救急病院に対する医療機材供与計画（以下、「同計画」という）に係る基本設計調査を実施することを決定し、国際協力事業団（以下、「JICA」という）にその調査を委任した。JICAは、1992年8月13日から9月5日までエル・サルヴァドル共和国へ基本設計調査団（以下、「調査団」という）を派遣した。

調査団は本邦帰国後、調査の分析の結果をもとに基本設計調査報告書案を作成した。

JICAは同報告書案の説明のために1993年1月11日から1月18日まで厚生省医療センター国際協力部建野正毅氏を団長とする調査団をエル・サルヴァドル共和国へ派遣した。

協議の結果双方は、以下に記載する基本的事項について確認した。

サン・サルヴァドル 1993年1月18日

署名

建野 正毅

団長

基本設計調査団

署名

DR. LISANDRO VAZQUEZ SOSA

厚生大臣

エル・サルヴァドル共和国

1. 基本設計調査報告書の内容

エル・サルヴァドル共和国政府は調査団より提出された基本設計調査報告書案の内容について確認した。

2. 日本の無償資金協力のシステム

1)エル・サルヴァドル共和国政府及び本プロジェクトの関係者は調査団からの説明をもって日本の無償資金協力システムを理解した。

2)日本の無償資金協力によるプロジェクトが実施された際には、エル・サルヴァドル共和国政府はプロジェクト（付記 I 参照）の円滑な実施のために必要な措置を取る。

3. 調査日程

1)今次訪問において確認された報告書に基づき、調査団は帰国後、基本設計調査報告書を完成させ、1993年3月末までにエル・サルヴァドル政府に送付する。

付記 I

エル・サルヴァドル共和国政府の取るべき措置

- 1) プロジェクトに必要な資料や情報を提供する。
- 2) 計画実施期間中、機材用倉庫や仮設事務所等の提供を行う。
- 3) プロジェクトにより購入された物品の速やかな荷揚げ、関税の免除、速やかな通関手続き及び速やかな国内輸送を保証する。
- 4) 承認された契約に基づく機材の調達やサービスに係る役務を提供する日本人に対して作業のためのエル・サルヴァドル入国、滞在に必要な手続きの便宜を図る。
- 5) 承認された契約に関する医療機材の調達、役務の提供をするプロジェクトに関係する日本人に対してエル・サルヴァドル共和国が課す関税、国内税等、全ての税負担から免除する。
- 6) 銀行取り決めにに基づき、日本の外国為替取扱銀行への業務手数料を支払う。
- 7) 日本の無償資金協力に含まれるコトスを除き、プロジェクト実施に必要なすべてのコストを負担する。
- 8) プロジェクト専任のカウンターパート、エンジニア、テクニシャンを配置する。
- 9) 承認された契約によって購入された機材を適正かつ効果的に維持、使用する。
これに関して厚生省は設置された医療機材の使用状況を日本側に年一回は報告し、状況を明らかにしなければならない。

(2)

MINUTA DE DISCUSIONES

SOBRE EL ESTUDIO Y LA EXPLICACION
DEL BORRADOR DEL INFORME FINAL
DEL PROYECTO DE DOTACION DE EQUIPO
MEDICO-QUIRURGICO PARA 4 HOSPITALES
GENERALES, 1 CENTRO DE SALUD,
EMERGENCIA HOSPITAL ROSALES
EN LA REPUBLICA DE EL SALVADOR

MINUTA DE DISCUSIONES

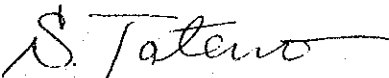
SOBRE EL ESTUDIO Y LA EXPLICACION
DEL BORRADOR DEL INFORME FINAL
DEL PROYECTO DE DOTACION DE EQUIPO
MEDICO-QUIRURGICO PARA 4 HOSPITALES
GENERALES, 1 CENTRO DE SALUD,
EMERGENCIA HOSPITAL ROSALES
EN LA REPUBLICA DE EL SALVADOR

En respuesta a la solicitud del Gobierno de El Salvador de realizar la cooperación financiera no reembolsable, el Gobierno de Japón decidió realizar un estudio de Diseño Básico del Proyecto de Dotación del Equipo Médico-Quirúrgico para 4 Hospitales Generales, 1 Centro de Salud, Emergencia Hospital Rosales (en adelante se denominará "EL PROYECTO"), y se encargó el estudio a la Agencia de Cooperación Internacional del Japón (en adelante "JICA"). JICA envió una misión (en adelante "MISION") de estudio de Diseño Básico a El Salvador desde el 13 de Agosto al 5 de Septiembre de 1992.

La MISION preparó el Borrador del Informe Final conforme con el resultado del análisis del estudio después de regresar al Japón, y JICA envió una misión para la explicación del mismo informe, encabezada por el Dr. SEIKI TATENO del Departamento de Cooperación Internacional, del Ministerio de Salud y Bienestar al mismo país desde el 11 al 18 de enero de 1993.

Como resultado de las discusiones, ambas partes confirmaron los puntos principales descritos en el Documento Adjunto.

San Salvador, 18 de enero de 1993.



DR. SEIKI TATENO
JEFE
MISION DE DISEÑO BASICO
JICA





DR. LISANDRO VASQUEZ S.
MINISTRO DE SALUD
DE LA REPUBLICA DE EL
SALVADOR.

1. CONTENIDO DEL BORRADOR DEL INFORME FINAL

El Gobierno de El Salvador ha aprobado el contenido del Borrador de Informe Final entregado por la MISION.

2. SISTEMA DE COOPERACION FINANCIERA NO-REEMBOLSABLE DEL JAPON

- 1) Los involucrados del Gobierno de la República de El Salvador y de los del proyecto han comprendido el sistema de la Cooperación Financiera No-Reembolsable del Japón por la explicación de la MISION.
- 2) En caso de que el PROYECTO se realice por la Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón, el Gobierno de El Salvador tomará las medidas necesarias para la ejecución regular y rápida del PROYECTO (descritas en el anexo I).

3. ITINERARIO DEL ESTUDIO

- 1) De acuerdo con el contenido de lo aprobado (confirmado) en esta visita, la MISION, después de regresar, completará el Informe Final y lo enviará al Gobierno de El Salvador antes del fin de marzo de 1993.

GS
S.T.

ANEXO I

COMPROMISOS A ADQUIRIR POR RESPONSABLES DEL GOBIERNO DE LA
REPUBLICA DE EL SALVADOR

1. Proveer los materiales e informaciones necesarios para el proyecto.
2. Proveer el espacio para la oficina provisional del sitio, depósito para los equipos médicos durante el período de ejecución del PROYECTO.
3. Asegurar la descarga inmediata, exención de los impuestos, pronto despacho aduanero y pronto transporte interno de los productos comprados bajo el PROYECTO.
4. Otorgar a los japoneses cuyos servicios pueden ser requeridos en relación con el suministro y servicios de los equipos bajo los contratos ratificados, las facilidades que fueran necesarias para su entrada y permanencia en la República de El Salvador para la ejecución del trabajo.
5. Eximir a los japoneses relacionados al PROYECTO de todos los impuestos cargados en la República de El Salvador como los derechos arancelarios, impuestos internos, etc., correspondientes al abastecimiento y el servicio de los equipos médicos basados en los contratos ratificados.
6. Sufragar las comisiones al Banco Japonés de cambio de moneda extranjera por servicios bancarios basados en el acuerdo bancario.
7. Sufragar todos los gastos necesarios para la ejecución del PROYECTO, excepto aquellos gastos que se cubrirán por la Cooperación Financiera No-Reembolsable del Japón.

ST

8. Disponer a los Ingenieros y Técnicos de contraparte exclusivos para el PROYECTO.

9. Mantener y usar los equipos médicos comprados bajo los contratos ratificados, correcta y efectivamente.

Sobre éste, el Ministerio de Salud debe de aclarar el estado de los equipos médicos instalados, informando a la parte japonesa una vez al año sobre sus condiciones de uso.

65
R.T.

(3)

1992年9月3日

エル・サルヴァドル共和国厚生大臣

Gnel. y Doctor

Gilberto Lisandro Vásquez Sosa 殿

件名：拠点病院等医療機材整備計画実施機関確定について

厚生大臣 殿

上記の件に関して、当調査団は拠点病院等医療機材整備計画実施機関は前回実施された地方拠点病院医療機材整備計画の経験とその成功から判断すると、厚生省「医療援助課」が最も適切かと考えられます。

どうか当調査団の提案に対し御高配賜わりますようお願い申し上げます。

署名

JICA 調査団団長 建野正毅

エル・サルヴァドル共和国

拠点病院等医療機材整備計画

基本設計調査団

佐藤 彰

(3)

3 de Septiembre de 1992.

Cnel. y Doctor
Gilberto Lisandro Vásquez Sosa
Ministro de Salud Pública y
Asistencia Social en la República
de El Salvador.

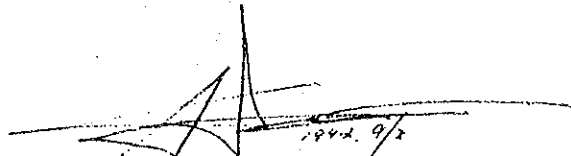
Re: Confirmación sobre el departamento encargado del Proyecto
"Dotación de Equipo Médico-Quirúrgico para 4 Hospitales
Generales, 1 Centro de Salud, Emergencia del Hospital
Rosales".

Su Excelente Ministro:

Respecto a lo arriba mencionado, consideramos que el departamento encargado del proyecto "Dotación de Equipo Médico-Quirúrgico para 4 Hospitales General, 1 Centro de Salud, E -mergencia de Hospital Rosales" es la "Asistencia Médica" del MINisterio de Salud Pública y Asistencia Social, juzgando por la experiencia y buen resultado del proyecto anterior, "Dotación de Equipo Médico-Quirúrgico para 5 Hospitales Generales", de la Cooperación Financiera no Reembolsable del Japón.

Le suplicamos su amable respuesta para nuestra confirmación.

4 Set 92
M. J. M. J. M. J.
proceder
Dr. M. J. M. J.



Jefe Misión de JICA

Dr. Seiki Tateno

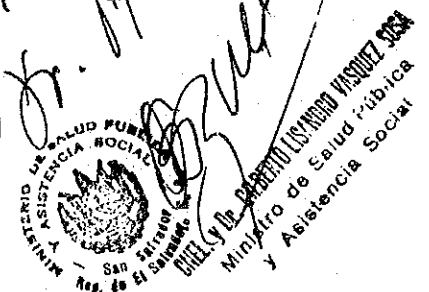
Sr. Akira Sato por su poder

Estudio de Diseño Básico

Proyecto de Dotación de Equipo

Médico-Quirúrgico en la

República de El Salvador



参照番号：92/9620/190

サン・サルヴァドル 1992年9月4日

SCA-02 N°

JICA調査団団長

建野正毅 殿

貴職に「拠点病院等医療機材整備計画」の実施責任機関を医療援助課にするとの厚生大臣の決裁をご送付できますことを喜ばしく存じます。

私共は貴職をはじめとする調査団の方々が今回の当国滞在中に示して下さいました御援助と御教授により本計画が必ずや成功することを確信しており、その計画を実施できますことを私共全員大変誇りに思っております。

私共に寄せて下さいました信頼に感謝いたしますと同時に、この機会をおかりして、貴団に重ねて御礼申し上げます。

敬 具

神、和そして自由

署名

Dra. Dyna Angelica de Navarro.



OFICIO N° 92/9620/190

San Salvador, 4 de Septiembre de 1992.-

FECHA

MINISTERIO DE SALUD PUBLICA
Y ASISTENCIA SOCIAL

Calle Arce N° 827
San Salvador, El Salvador C.A.
Telex 20704-MSPAS-SAL
Teléfono 21-09 66

SCA-02 N°

Dr. Seiki Tateno
Jefe Misión de JICA
Presente.

Adjunto a ésta, me es grato anexarle resolución firmada por el Señor Ministro de Salud, en relación a que el Departamento de Asistencia Médica asumirá la responsabilidad de conducir el Proyecto " Dotación de Equipo Médico Quirúrgico para 4 Hospitales Generales, 1 Centro de Salud y Emergencia del Hospital Rosales ".


Deseo expresarle que es un honor para esta servidora y todo el personal de este Departamento asumir esta misión que desde ya estamos seguros será todo un éxito especialmente con el apoyo y asesoría que ustedes nos brindaron durante su estadía en nuestro país.

Al agradecer ese voto de confianza hacia nosotros, aprovecho la ocasión para reiterarle una vez mas sinceras muestras de consideración y aprecio.

Atentamente.



DIOS, UNION Y LIBERTAD.


Dra. Dyna Angélica de Navarro.

c.c. Señor Ministro de Salud.

DADEN/edeg.

Al contestar este documento (cítese la fecha y el número de oficio)
SISTEMA DE CORRESPONDENCIA Y ARCHIVO (Form.SCA-07)

